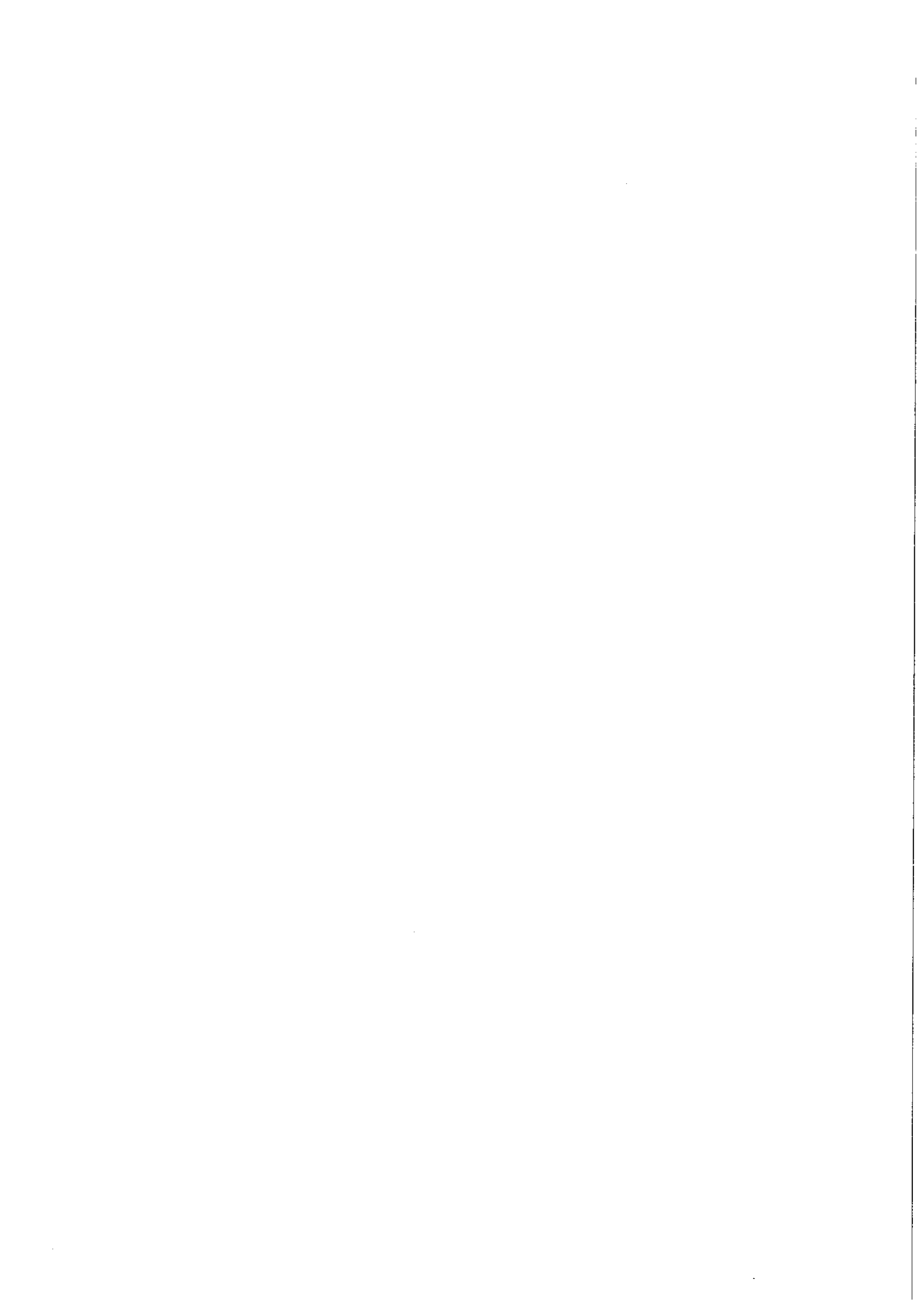


福島県の橋梁



平成 4・5 年度完工



目 次

1 平成4年度に完成した主な橋梁

1	三 森 大 橋	1
2	倭 橋	2
3	願 成 寺 橋	3
4	宇 津 野 橋	4
5	堂 島 橋	5
6	片 栗 橋	6
7	坂 下 橋	7
8	馬 場 平 橋	8
9	中 根 橋	9
10	石 井 橋	10
11	大 槻 橋	11
12	雷 神 新 橋	12
13	南 沢 橋	13
14	大 穴 川 橋	14
15	数 間 沢 橋	15

2 平成5年度に完成した主な橋梁

1	西 郷 跨 線 橋	16
2	猪 苗 代 跨 線	17
3	仁 井 田 橋	18
4	木 戸 川 橋	19
5	石 渡 戸 橋	20
6	広 瀬 橋	21
7	下 船 尾 橋	22
8	栗 の 宮 橋	23
9	天 神 前 橋	24
10	清 水 側 道 橋	25
11	高 吉 橋	26
12	小 針 橋	27
13	辺 栗 橋	28
14	湯 川 橋	29
15	狐 堰 橋	30
16	ナ コ 沢 橋	31
17	大 内 3 号 橋	32
18	釜 灰 橋	33
19	長 原 橋	34
20	浅 布 橋	35

3 平成4年度完成橋梁位置図 36

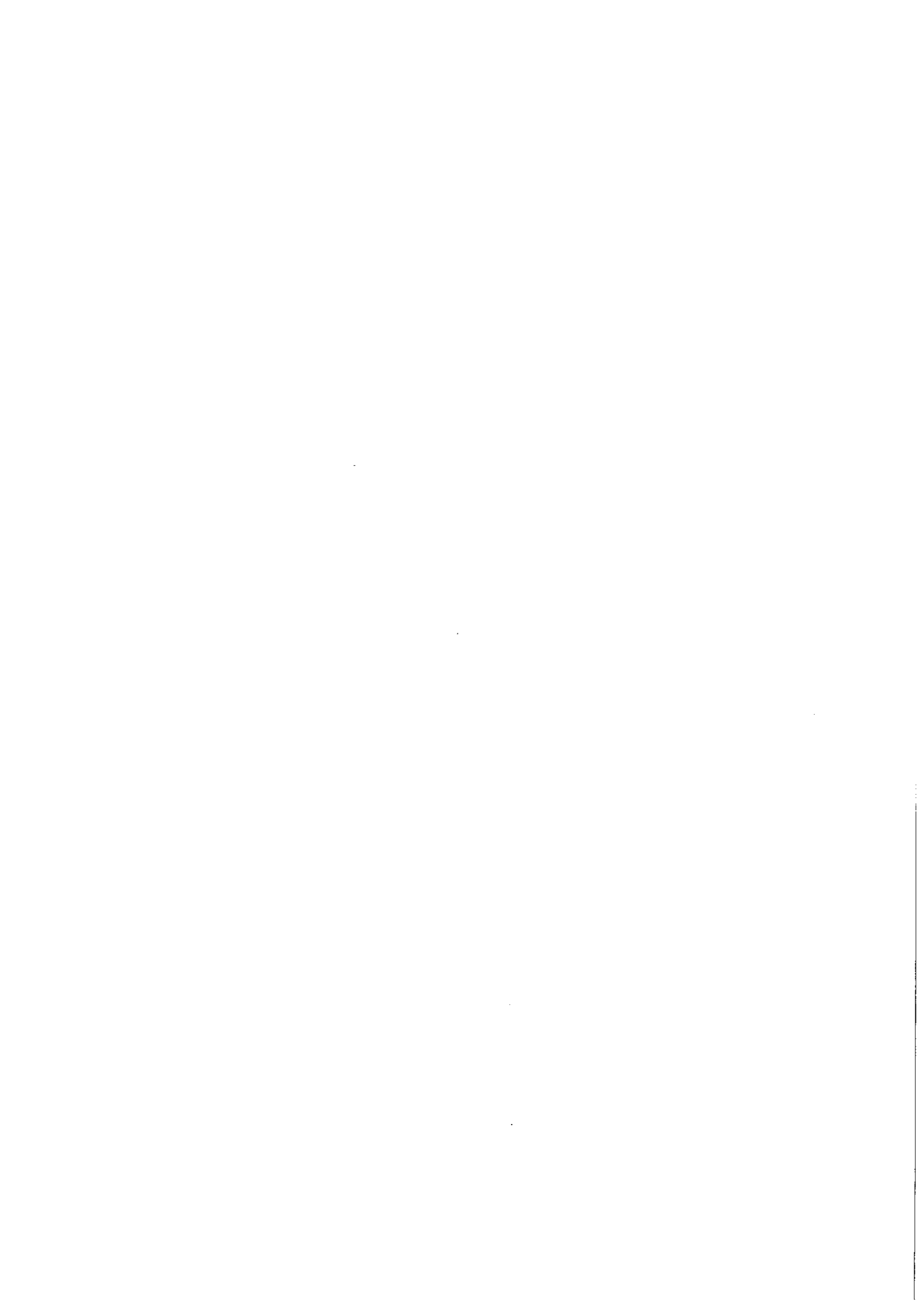
4 平成5年度完成橋梁位置図 37

5 平成4年度完成橋梁一覧表

[1]	鋼 橋	38
[2]	P C 橋	38
	索 引	40

6 平成5年度完成橋梁一覧表

[1]	鋼 橋	39
[2]	P C 橋	39
	索 引	41



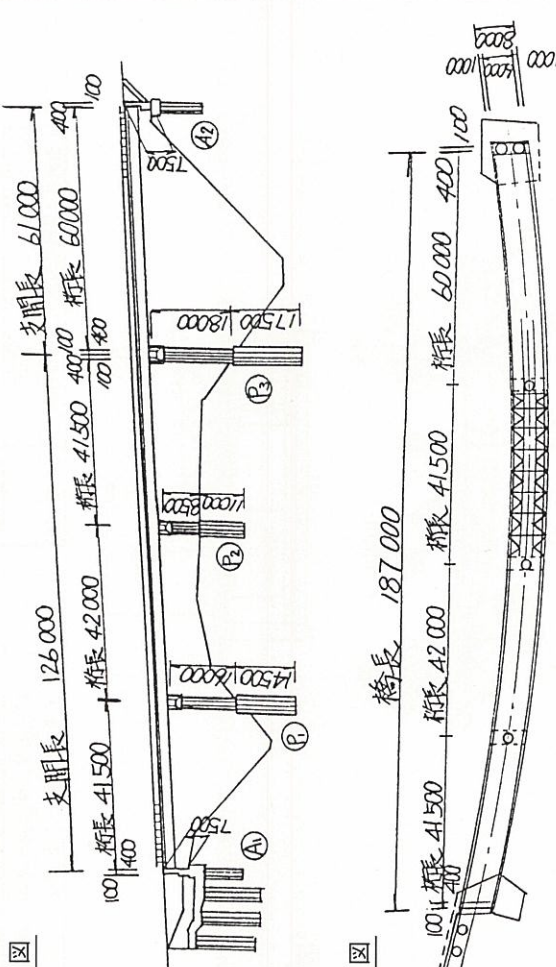
三森大橋

(3径間連続非合成鋼桁+単純非合成鋼桁)

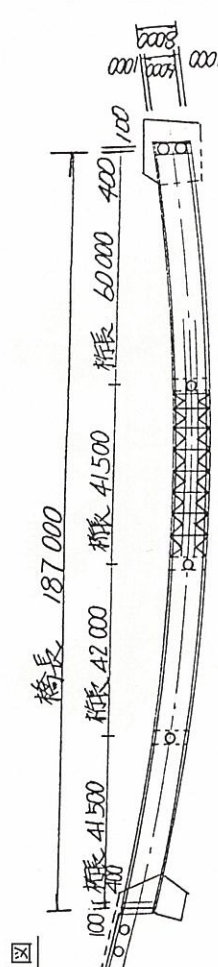
本路線の整備については、最大の難所である三森隧道を頂点とする約10km区間は、急峻な地形に阻まれ急カーブ、急勾配のうえ幅員も狭く、特に冬期間は豪雪のため通行の大きな障害となっており、このような交通状況を解消するため、現道の南側に三森トンネル及び三森大橋を含んだバイパスを計画し、昭和58年度に事業着手し平成4年度に完成した。冬期間の生活の安定、他場産業の発展など住民の期待は大きい。



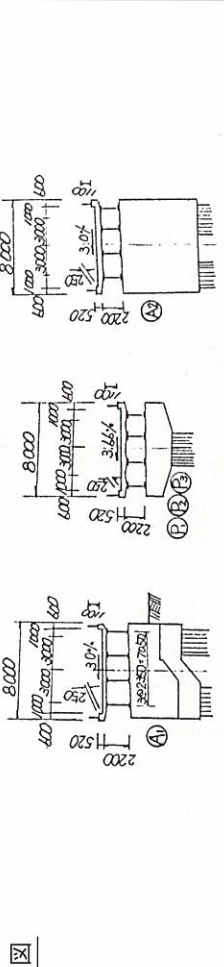
側面図



平面図



断面図

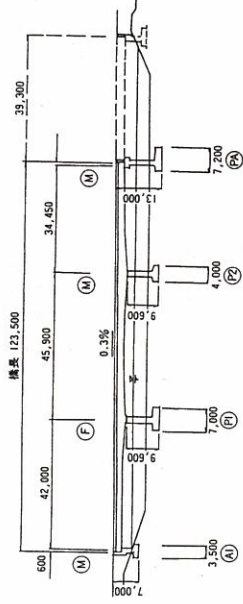


道路種別	主	路線名	郡山湖南線	総鋼重	498 t	上部コンクリート量	492m ³
位置	起点側	郡山市達瀬町大字多田野字只子		PC鋼材量	kg		
	終点側	郡山市達瀬町大字多田野字三森		架設工法	架設桁による送出工法+トラックレーン架設		
河川名		流量	m ³ /sec	橋台形式	A1, A2 逆丁式		
橋長			187.0m	橋脚形式	P1, P2, P3 張出式		
支間割			41.5+42.0+41.5m	基礎工	A1, A2, P1, P2, P3 深礎杭 (φ2500~3500)		
幅員構成			路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m	総事業費	781百万円	上部工	518百万円
橋格			1等橋 (TL-20)	下部工			146百万円

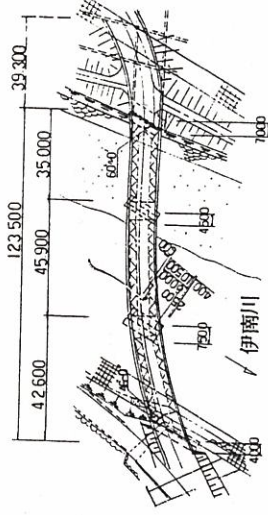
国道401号は、会津若松市を起点とし南会津を経て群馬県沼津市とを結ぶ重要な路線であり、周辺に高畑スキ一場、小豆温泉、三ツ岩岳等があり、南会津観光の重要幹線道路であるが、伊南村白沢地内で伊南川に架かる旧倭橋は幅員狭小、及び老朽化も著しいために車両の安全な通行に支障をきたしていた。
このような状況を解消し、今後の交通量の増加にも十分対応できるように、国道橋りょう整備事業により昭和63年着工、平成4年完成したものである。



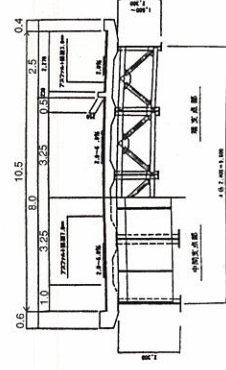
側面図



平面図



横断面図



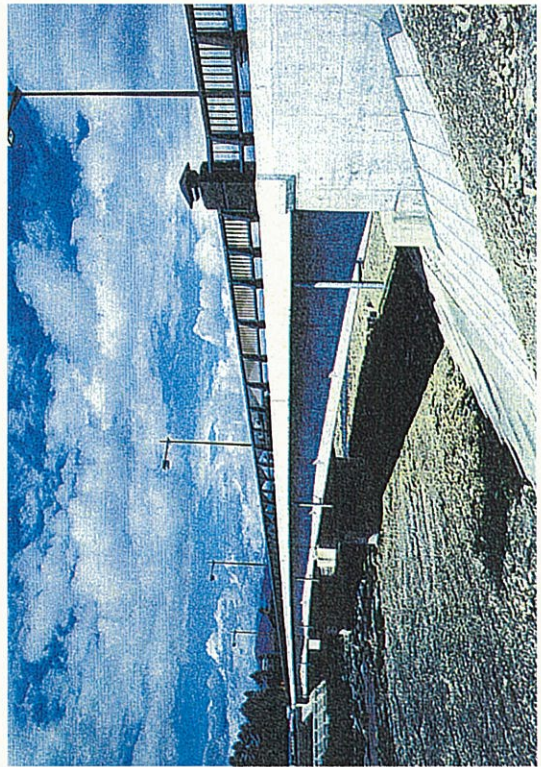
道路種別	国 路線名	一般国道401号	総鋼重	288.0 t	単位面積当たり鋼重	222.0 kg/m ²
位置	起点側	南会津郡伊南村大字白沢	塗装種類	プライマー エッチングプライマー 下塗り 鉛系さび止めペイント 中塗り 長油性フタル酸樹脂塗料 上塗り 長油性フタル酸樹脂塗料		
河川名	終点側	南会津郡伊南村大字浜野	架設工法	ベント併用トラスクレーン架設工法		
橋長	1級河川伊南川	流量	2,650 m ³ /sec			
支間割		123,500 m	橋台形式	A1, A2: 鉄筋コンクリート逆T式		
幅員構成		42.00+45.90+34.45 m	橋脚形式	P1, P2: 鉄筋コンクリート逆T式		
橋 格		路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.0+3.25+3.25+0.5+2.5=10.5 m	基礎工	A1, P1, P2, A2: 直接基礎		
		1等橋 (TL-20)	総事業費	620百万円	上部工	262百万円
					下部工	67百万円

3

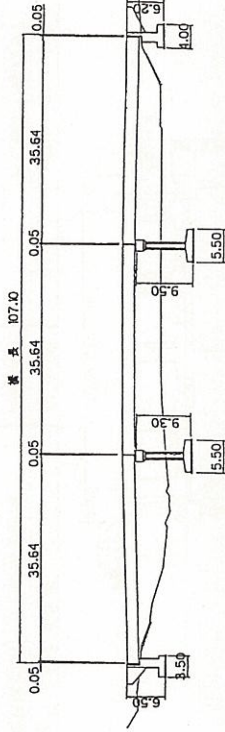
願成寺橋

(3径間単純PCボステント桁)

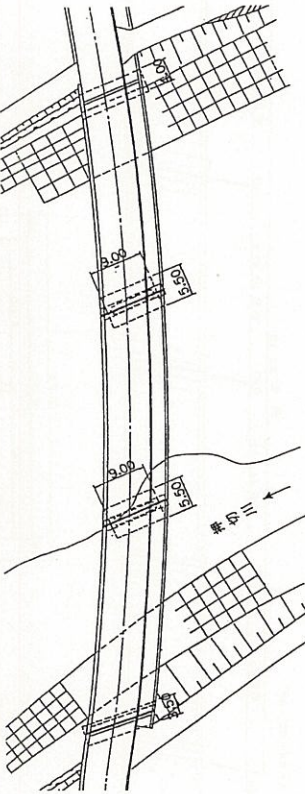
地方道橋梁整備事業にて平成2年度に着工し、3ヶ年で完成したものであり、地域の歴史・文化などを反映して橋面工のグレードアップを行っている。



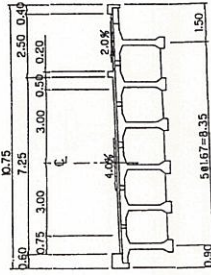
側面図



平面図



断面図



道路種別	一路線名	太平喜多方線	桁本数	18本	上部コンクリート量	696m ³
位置	起点側	喜多方市松山町村松字上三原	使用PC鋼材	PC鋼材量	P C鋼より線12T12.4	
	終点側	喜多方市上三宮町上三宮字池田	PC鋼材量	34,000kg	架設桁工法	
河川名	1級河川	押切川	架設工法	橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式	
橋長	流量	485m ³ /sec	橋台形式	橋脚形式	鉄筋コンクリート張出式	
支間割	107.100m	3@34.84m	橋脚形式	基礎工	直接基礎	
幅員構成	路肩車道	車道 路肩 歩道 全幅	基礎工	総事業費	676百万円	上部工 191百万円
橋格	0.75+3.0+3.0+0.5+2.5=9.75m	1等橋 (TL-20)	総事業費	676百万円	上部工 191百万円	下部工 34百万円

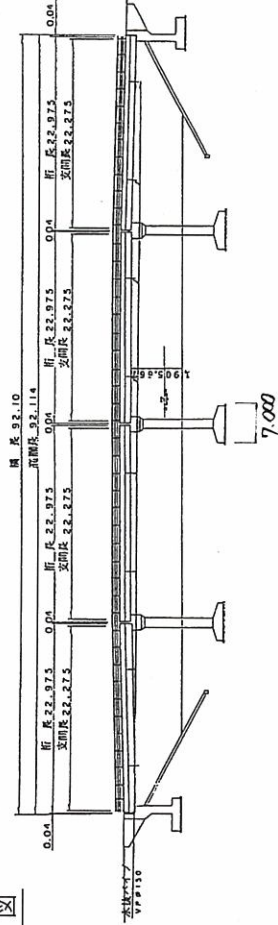
宇津野橋

(3径間単純ポステンT桁)

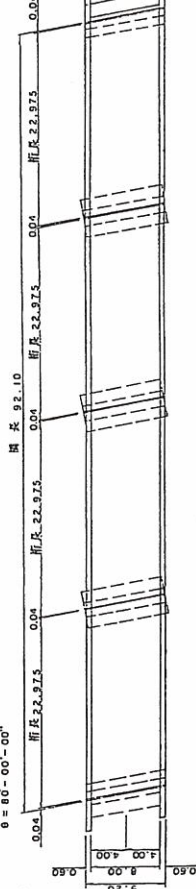
旧宇津野橋は、昭和38年の架設で老朽化が進み、また、幅員も3.6mと狭小で隘路となっていたため、民生の安全を図るため市町村道整備事業により架替し、平成4年度に完成したものである。



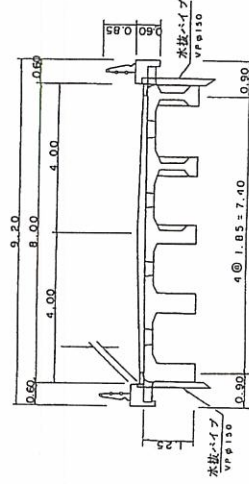
側面図



平面図

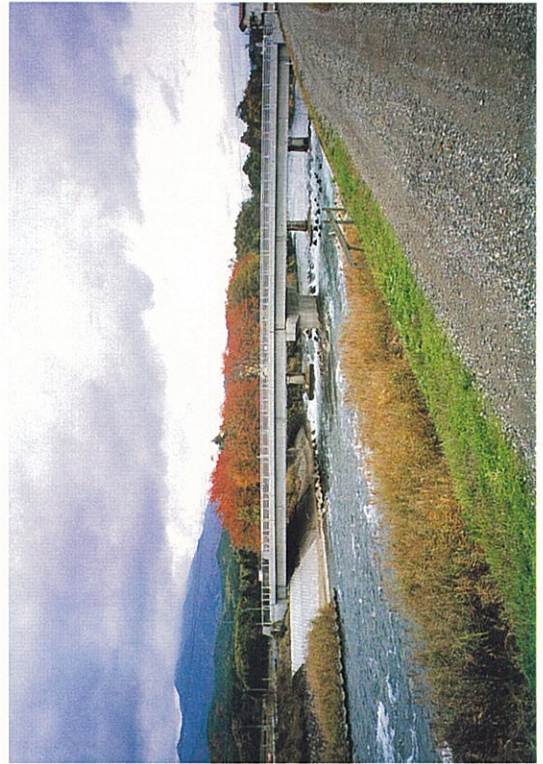


断面図

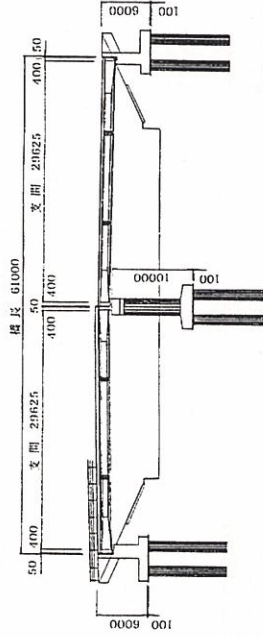


道路種別	村	路線名	赤崎宇津野線	桁本数	20本	上部コンクリート量	361m ³
位置	起点側	耶麻郡熱塩加納村大字山田字赤崎		使用PC鋼材		P C 鋼より線12φ7	
	終点側	耶麻郡熱塩加納村大字山田字道下		PC鋼材量		14,100kg	
河川名	1級河川	押切川	流量	架設工法		ガーダー架設工法	
橋長			485m/sec	橋台形式		鉄筋コンクリート逆T式	
支間割			92.100m	橋脚形式		鉄筋コンクリート小判型壁式	
			4@22.75m	基礎工		直接基礎	
幅員構成			路肩 車道 車道 路肩 全幅	総事業費	365百万円	上部工	123.6百万円
			1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			下部工	84百万円
橋格			1等橋 (TL-20)				

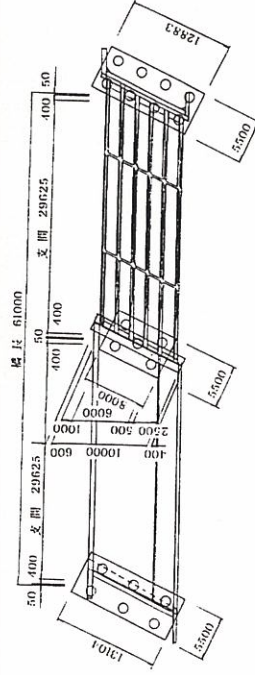
北山会津若松線は起点の北塩原村北山地区から喜多方市、塩川町、河東町を経て会津若松市に至る重要な生活道路であるが、日橋川に架かる堂島橋は幅員狭小かつ線形不良なため平成3年度から工事に着手し2ヶ年で完成したものである。



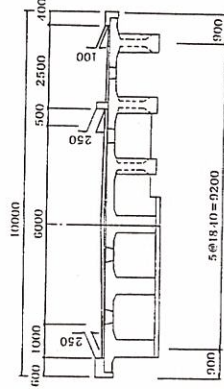
側面図



平面図



断面図(上部工)

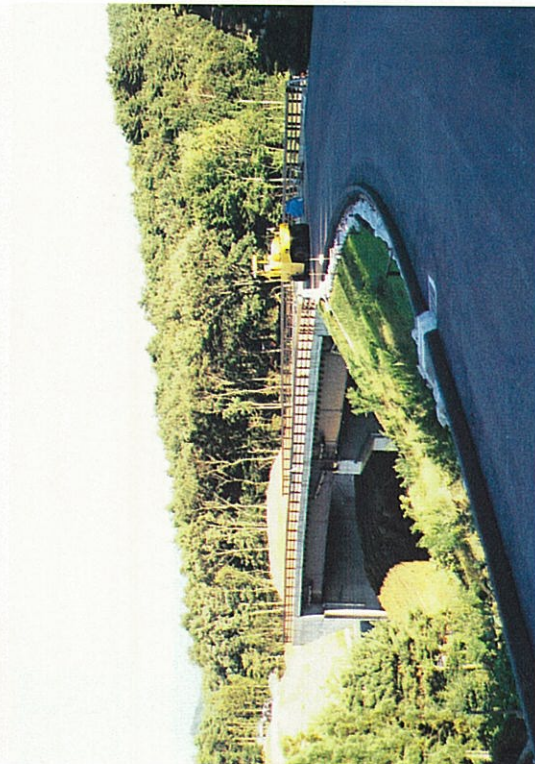


道路種別	主 路線名	北山会津若松線	桁本数	12本	上部コンクリート量	428m ³
位置	起点側	耶麻郡塩川町大字金橋	使用PC鋼材	P C鋼より線		
河川名	終点側	耶麻郡塩川町大字金橋	PC鋼材量	16.411 t		
橋長	日橋川	流量	架設工法	架設桁工法		
支間割		61.0m	橋台形式	逆T式		
		2@29.625m	橋脚形式	張り出し式小判型橋脚		
幅員構成		1.0+3.0+3.0+0.5+2.5=10.0m	基礎工			
橋 格		1等橋	総事業費	197百万円	上部工	110百万円
					下部工	87百万円

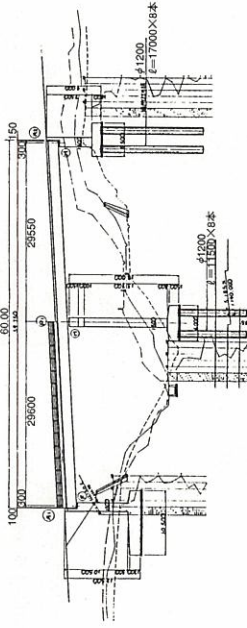
6

片栗橋 (2径間連続鋼鈹桁)

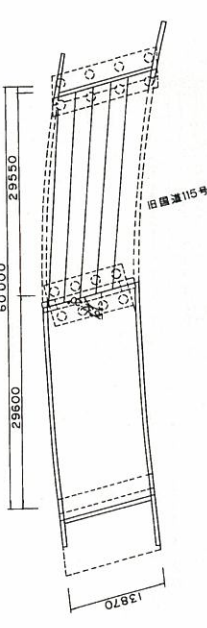
国道115号土湯工区の国道改築事業の関連橋梁であり、平成2年度から3年の歳月をかけ完成した橋である。山岳道路の橋梁であるため、縦断勾配5.185%の曲線橋 (R=160m) となっており、車道部は追い越し車線を含めて3車線 (W=9.5m) となっている。



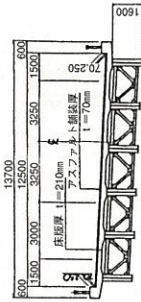
側面図



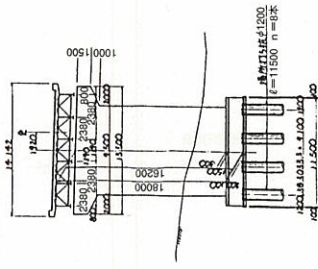
平面図



断面図(上部工)



断面図(下部工)

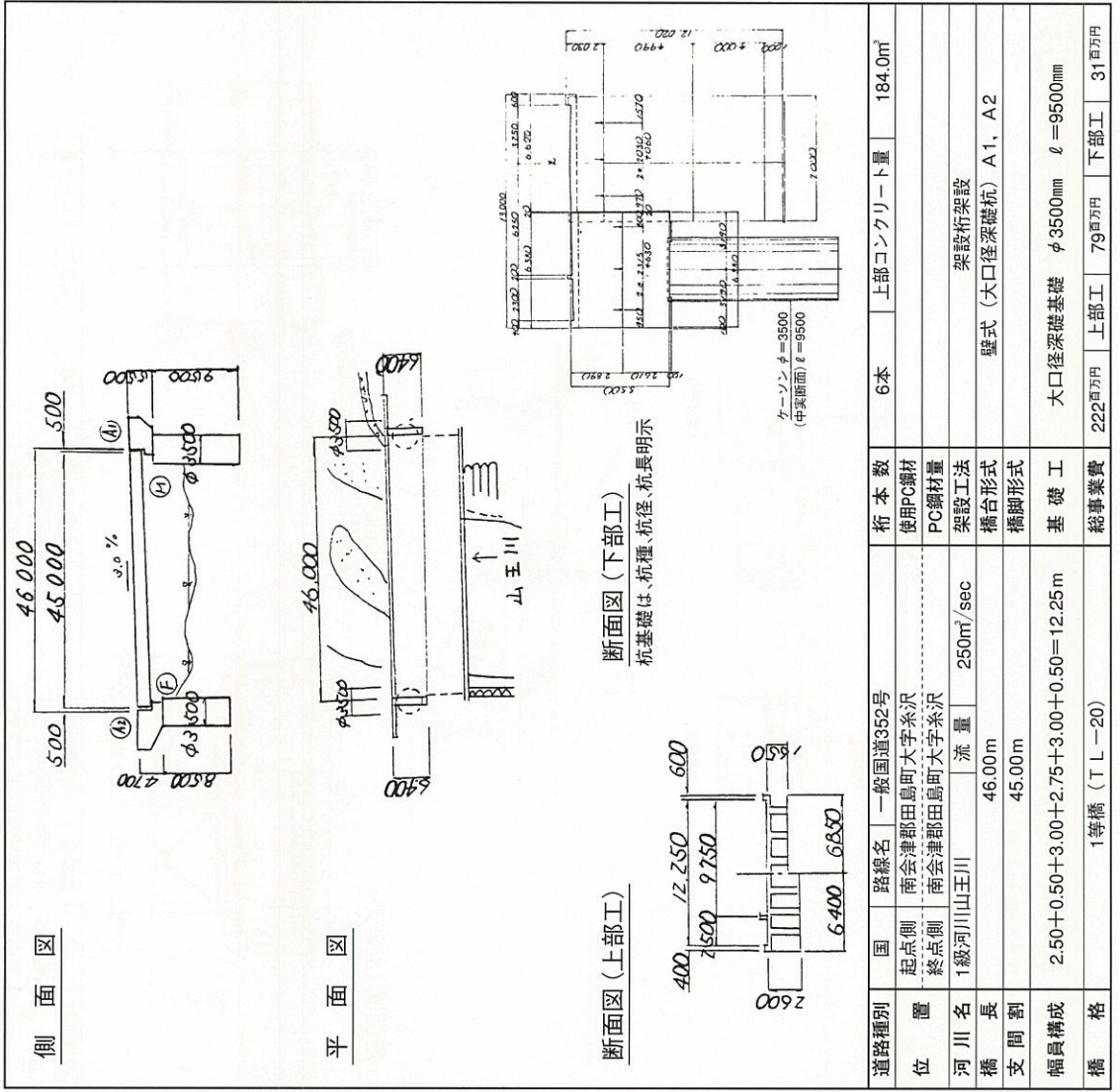


道路種別	国 路線名	一般国道115号	桁本数	6本	上部コンクリート量	240m ³
位置	起点側	福島市土湯温泉町地内	使用PC鋼材	S S400	SM490 Y	
	終点側	福島市土湯温泉町地内	PC鋼材量	141 t		
河川名	流量	m ³ /sec	架設工法	トラックコンクリート架設		
橋長	60.00m		橋台形式	A1: 鉄筋コンクリート逆T式 A2: 鉄筋コンクリート逆T式		
支間割	29.6+29.55m		橋脚形式	P1: 逆T式張出し		
幅員構成	歩道 1.5+6.25	中央帯 車道 12.5m	基礎工	A1: 直接基礎 P1: 場所打杭 * 1200mm * 11.5m * 8本		
橋格	1等橋 (TL-20)		総事業費	292百万円	上部工 134百万円	下部工 90百万円

7

坂下橋

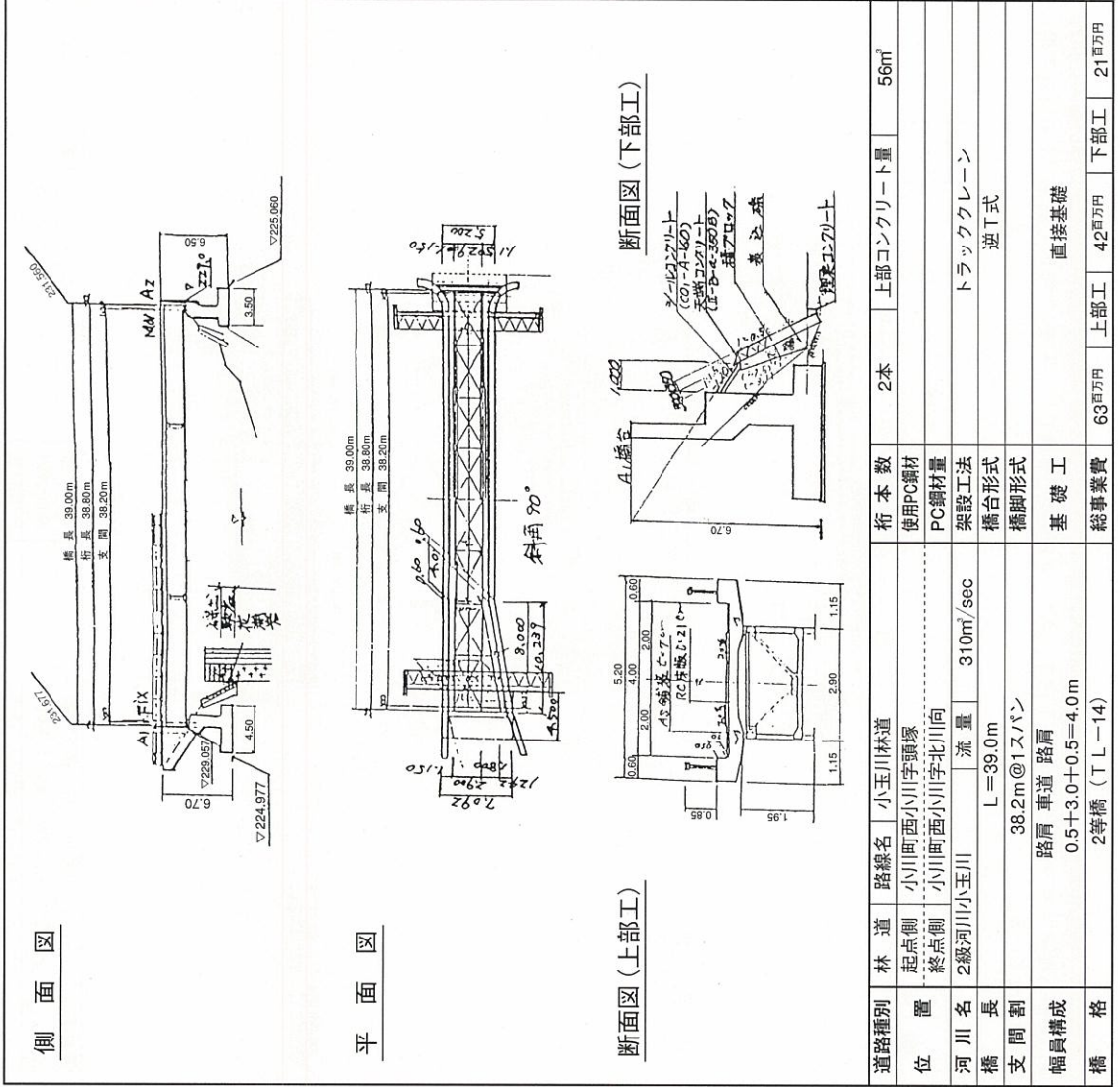
1級河川山王川に架かる旧橋は、昭和42年に架設された延長L=42.06m、幅員W=5.5(6.0)mのPC橋で、老朽化、幅員狭小により交通のネックとなっていたため、平成3年度から平成4年度に整備された橋梁である。



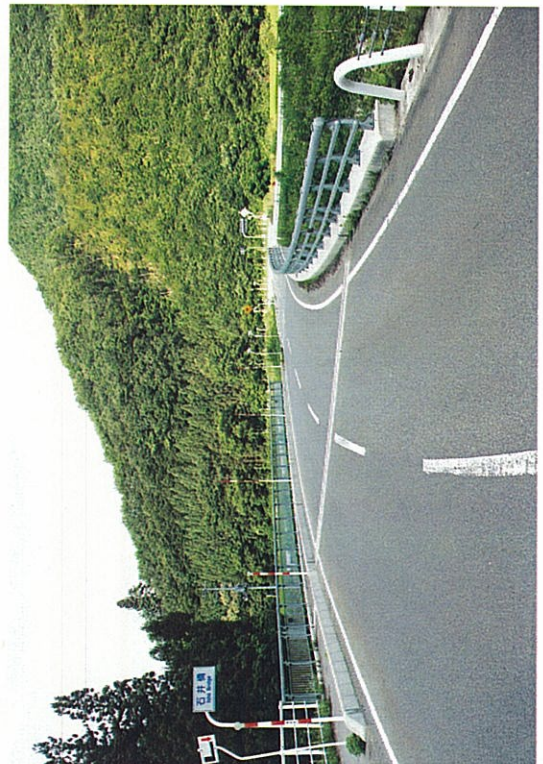
中根橋

(単純合成鉄橋)

ダム建設事業にて平成3年度に着工し平成4年度に完成したものであり地域に開かれたダムとして、ダム周辺整備事業との整合を図り景観等に配慮した設計となっている。

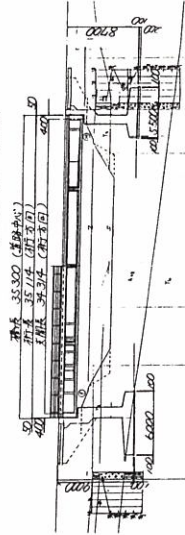


石井橋は、福島県南会津郡下郷町大字新開地区において（一）舟ヶ鼻下郷線の道路付替工事に伴い新たに戸石川に架かる橋梁であり、平成3年度に下部工（A1、A2橋台）を施工し、平成4年度に上部工（PC単純T桁）を完成させている。

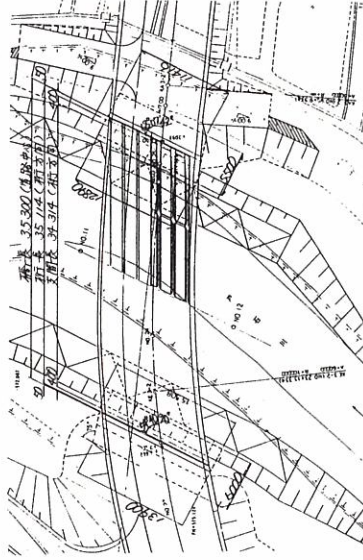


側面図

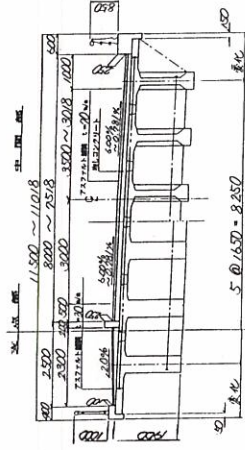
縦断面図 5:1/200



平面図



断面図(上部工)

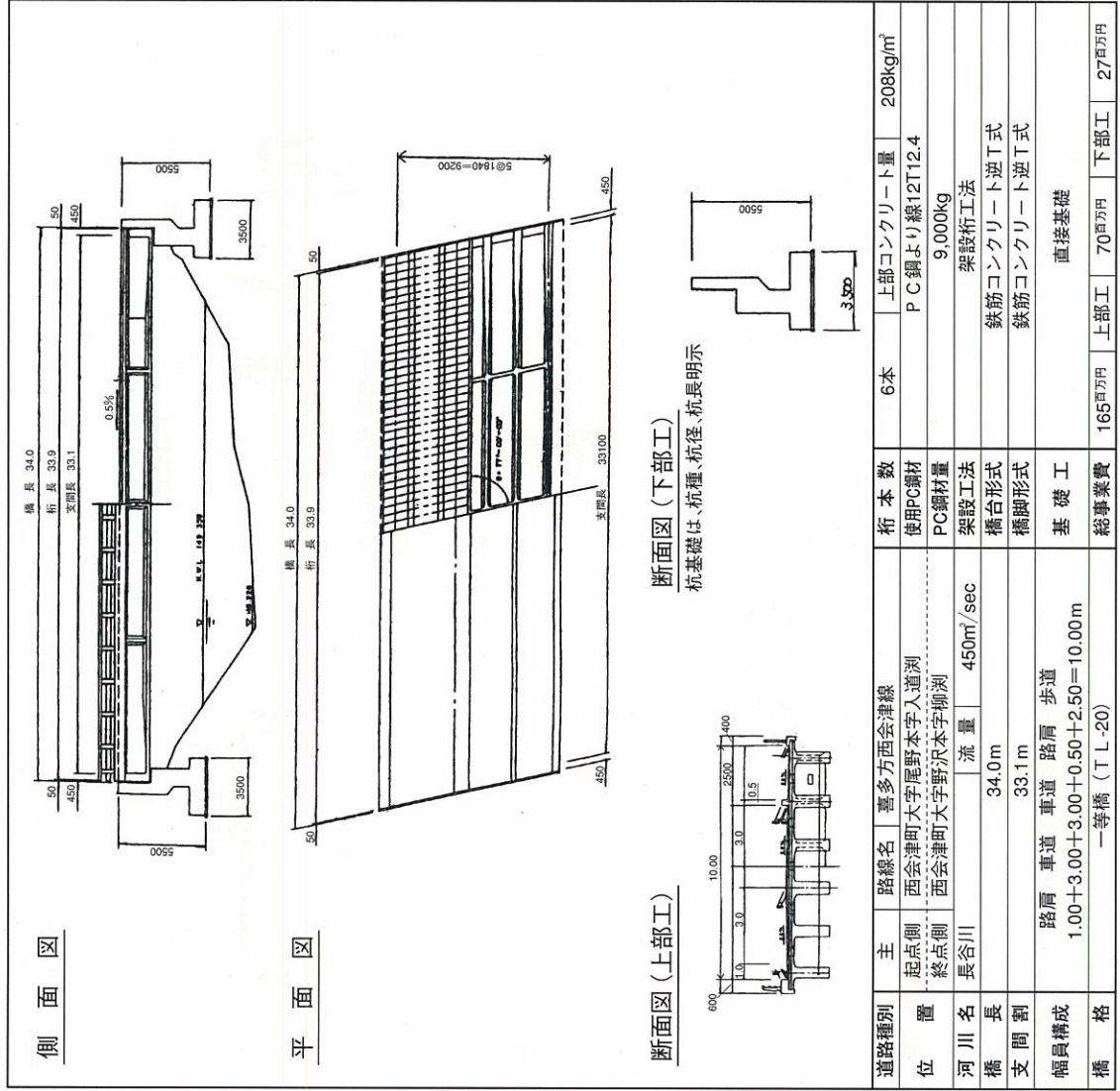


道路種別	(一) 路線名	舟ヶ鼻下郷線	桁本数	6本	上部コンクリート量	173.2m ³
位置	起点側	南会津郡下郷町大字新開	使用PC鋼材	PC鋼線		
	終点側	南会津郡下郷町大字新開	PC鋼材量	9.5 t		
河川名	1級戸石川(阿賀川支流)	流量	架設工法	桁架設		
橋長		35,300m	橋台形式	A1、A2：鉄筋コンクリート逆T式		
支間割		34.314m	橋脚形式			
幅員構成	歩道 路肩 車道 中央帯 車道 路肩 歩道 全幅	0.400+2.500+7.575+0.600=11.075m	基礎工	直接基礎		
橋格		TL-20	総事業費	130百万円	上部工	82百万円
					下部工	31百万円

大 槻 橋

(PC単純T桁)

本橋梁は、喜多方市と西会津町を結ぶ幹線道路であり、産業発展、輸送路としての役割を果たすため、付替工事が実施され平成4年度に完成したものである。



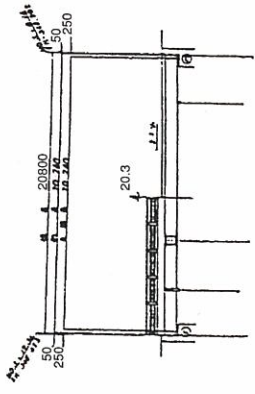
12

雷神新橋

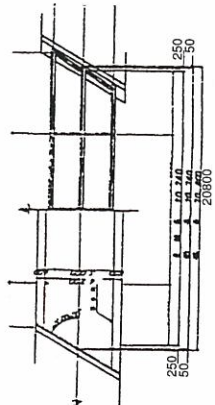
白河市管理の既設橋梁架け替えの付帯工事にて施工した。



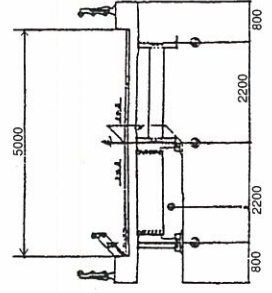
側面図



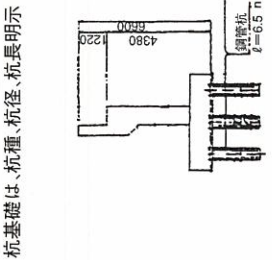
平面図



断面図(上部工)



断面図(下部工)



杭基礎は、杭種、杭径、杭長明示

道路種別	路線名	桁本数	上部コンクリート量	m ³
位置	起点側 白河市字寺小路	使用PC鋼材	6本	
河川名	終点側 白河市字寺小路	PC鋼材量		
橋長	谷津田川	架設工法	Tクレーン	
支間割	流量 100m ³ /sec	橋台形式	逆T式	
幅員構成	20.8m	橋脚形式		
橋格	20.1m	基礎工	A1 ℓ=6.5m n=14.0本	
	5m	鋼管杭	A2 ℓ=6.0m n=13.0本	
		総事業費	47百万円	
		上部工	20百万円	
		下部工	27百万円	

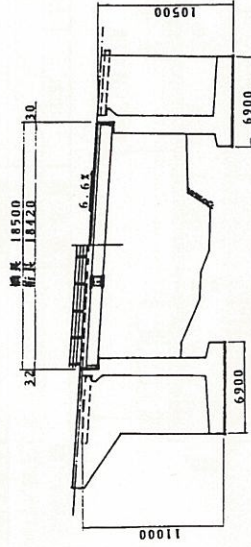
南 沢 橋

(活荷重合成単純H形鋼橋)

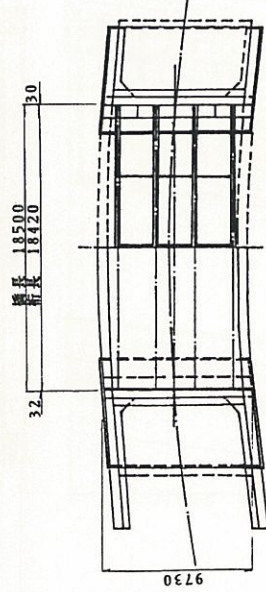
本橋は、浜通りの山麓を南北に結ぶ主要地方道、いわき浪江線の改良工事に伴い、普通河川折木川を跨ぐために地方道第1種改良事業にて新設された。本箇所は、急カーブが連続して見通しが悪く危険であったがハイパス建設により安全が確保された。



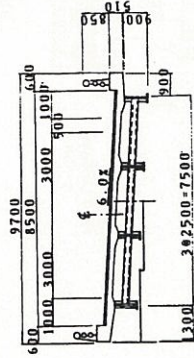
側面図



平面図

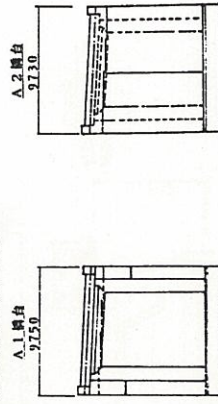


断面図(上部工)



断面図(下部工)

杭基礎は、杭種、杭径、杭長明示

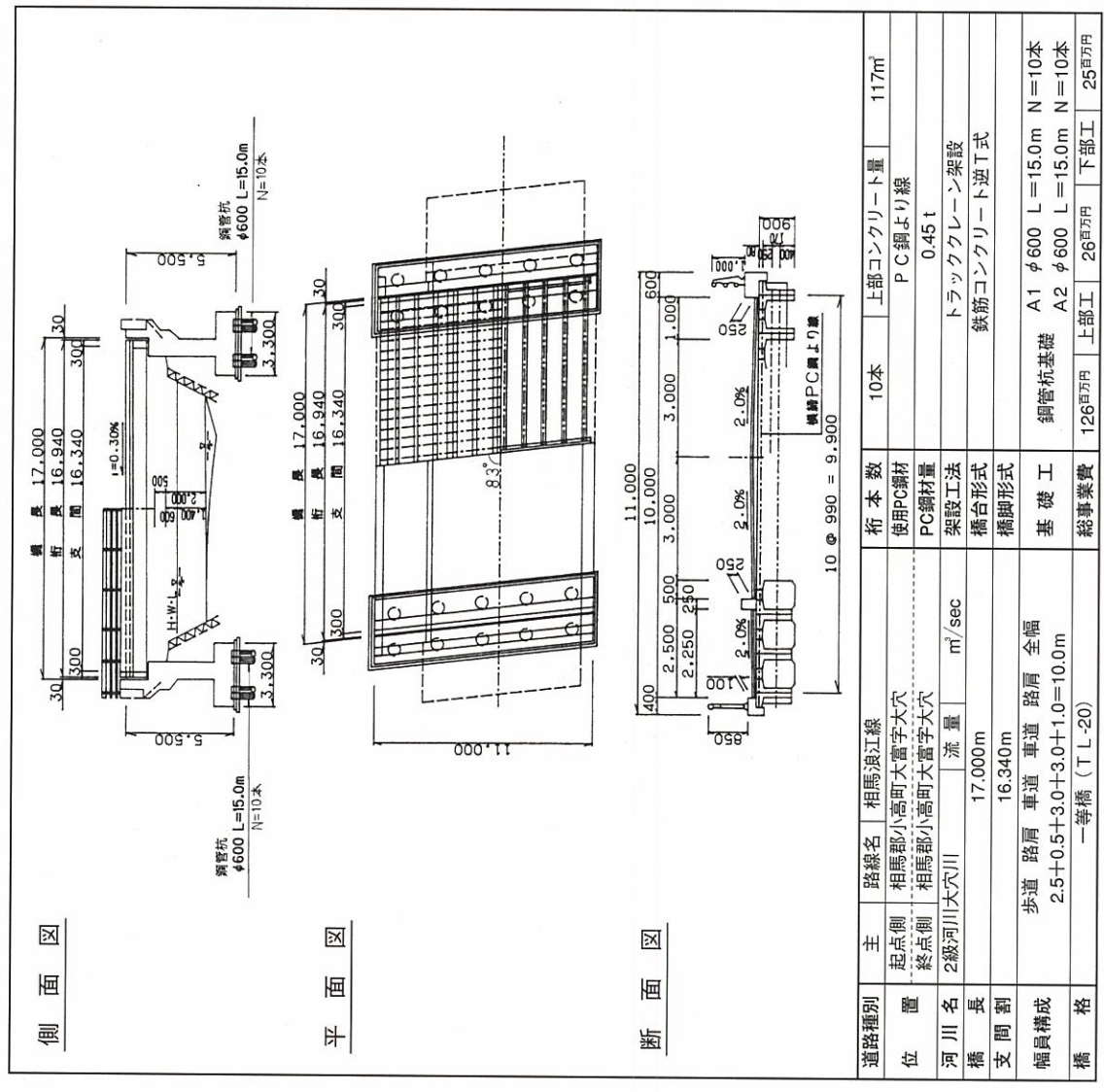
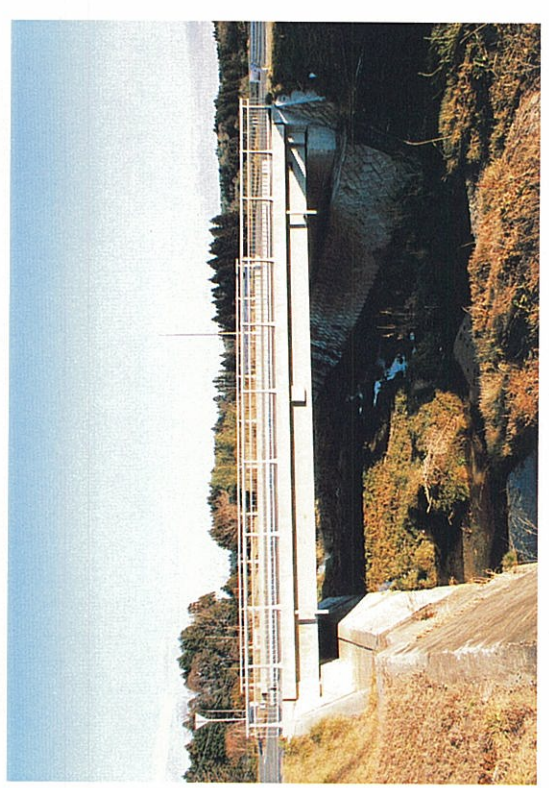
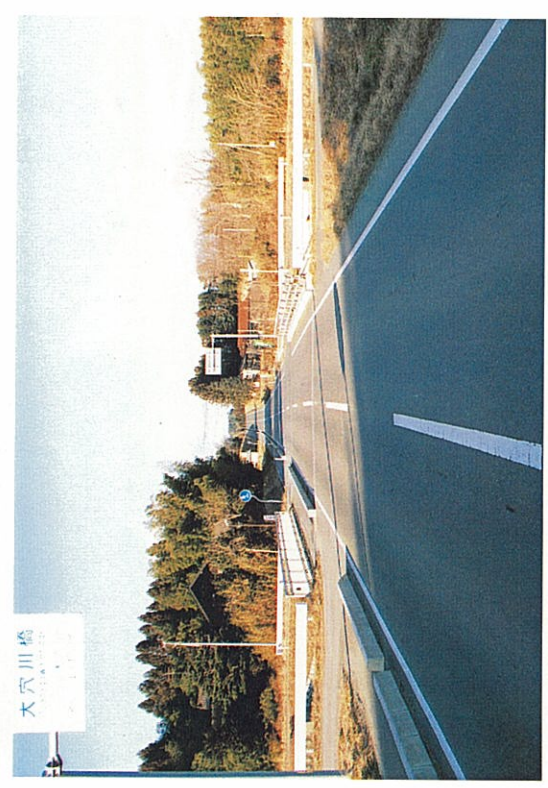


道路種別	主 路線名	いわき浪江線	桁本数	4本	上部コンクリート量	46.0m ³
位置	起点側	双葉郡広野町大字折木	使用PC鋼材量			
	終点側	双葉郡広野町大字折木	架設工法		トラッククレーン架設	
河川名	普通河川	折木川	橋台形式		逆T式直接基礎	
橋長	流量	18.50m ³ /sec	橋脚形式		直接基礎	
支間割		18.02m	基礎工			
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩	1.00+3.00+3.00+1.50m	総事業費	106百万円	上部工	30百万円
橋 格	一等橋 (T L-20)				下部工	44百万円

14

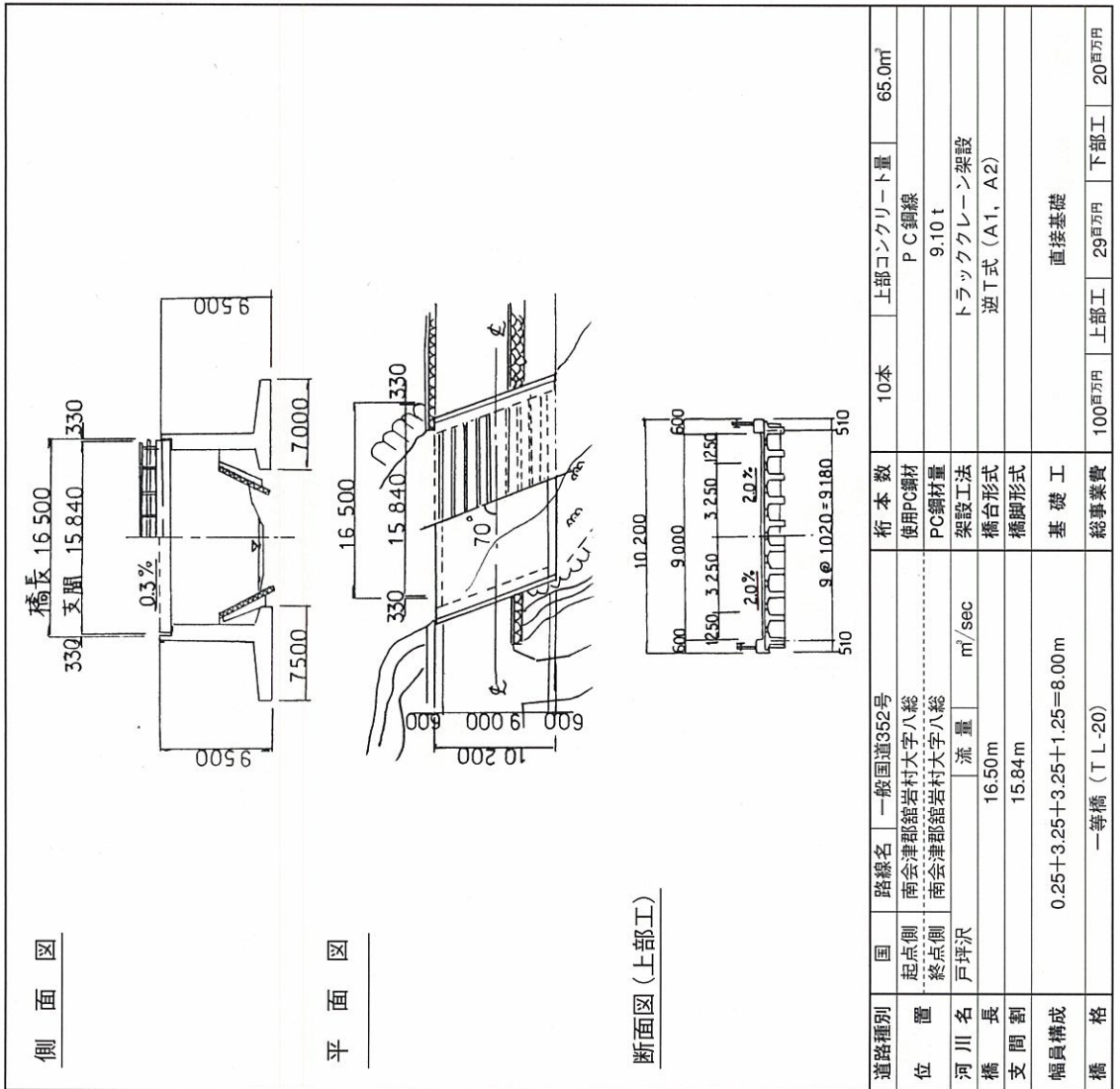
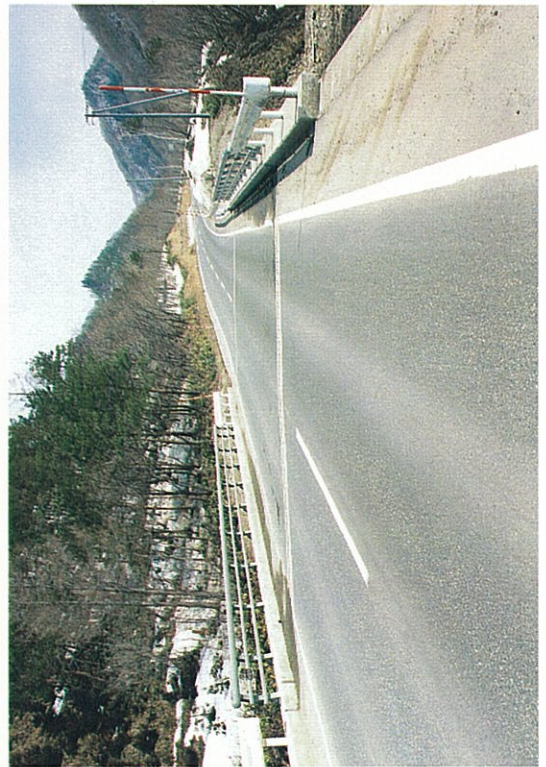
大穴川橋 (単純PCプレテンT桁)

本橋は、緊急地方道整備事業により平成4年度に完成したものである。本路線は平成7年国民体育大会馬術競技会場への輸送経路となるため整備された改良関連橋梁である。



数 間 沢 橋

戸坪沢に架かる旧橋は、昭和33年に架設された延長L=16.4m、幅員W=5.5(6.0)mのRC橋で、老朽化、幅員狭小により交通のネックとなっていたため、平成4年度より整備された橋梁である。

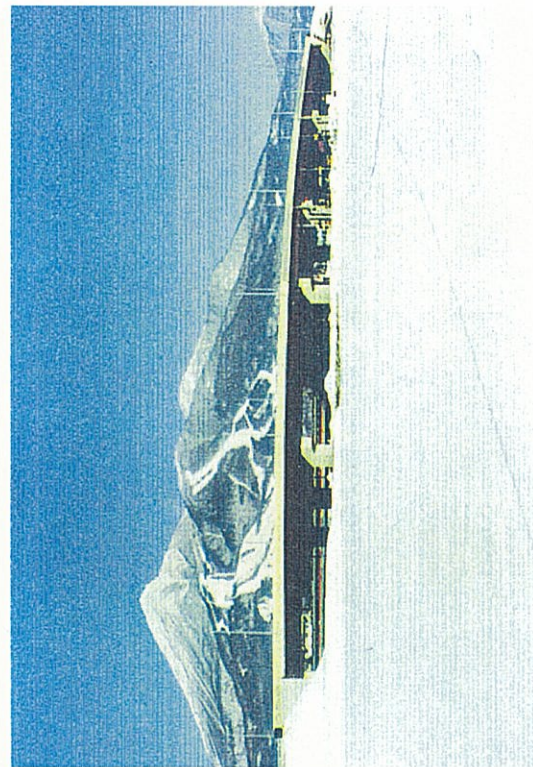
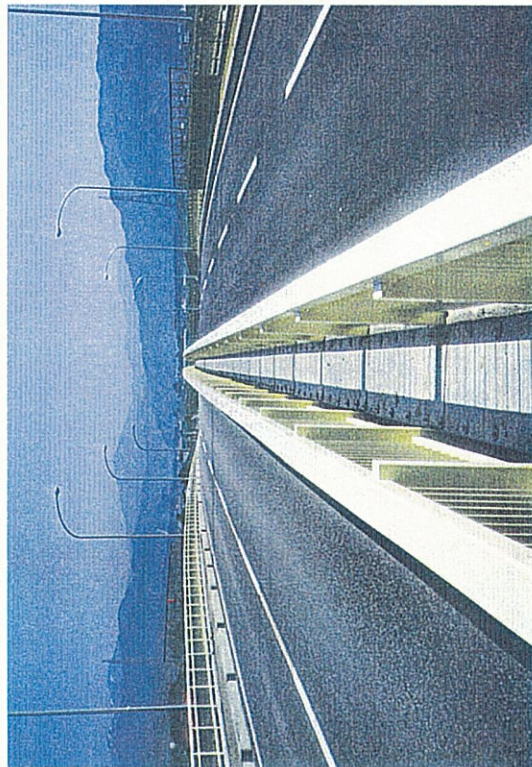


2

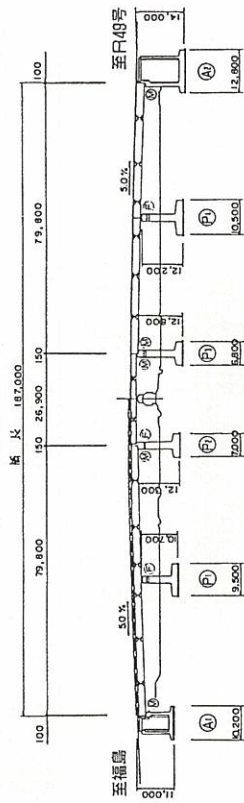
猪苗代跨線

(2径間連続非合成鋼桁*20単純非合成鋼桁)

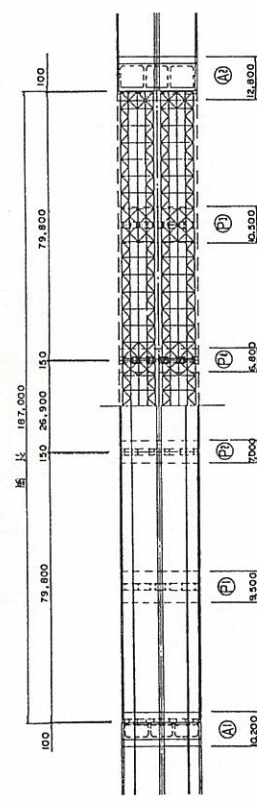
雄大な磐梯山や猪苗代湖を背景とした3連構造の長大橋で、親柱、ガードパイプは、白鳥や自然をモチーフにしており、また、歩道についても周辺環境に配慮したカラー舗装を施している。



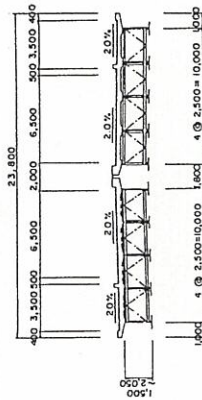
側面図



平面図



断面図



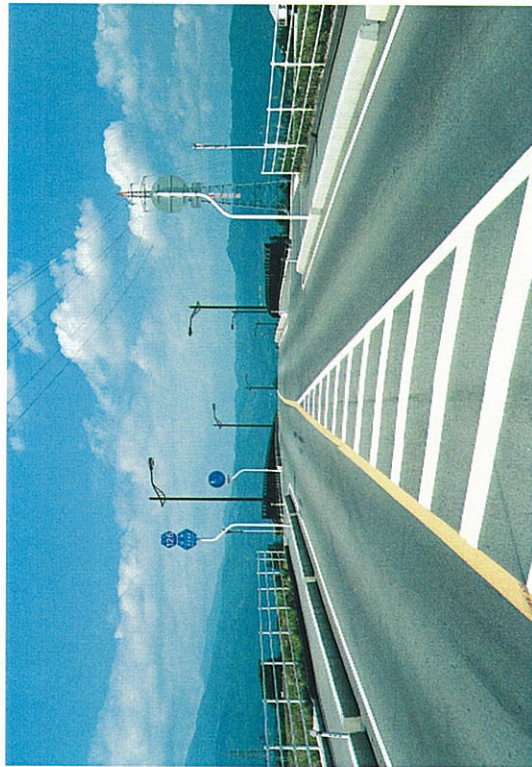
道路種別	国	路線名	一般国道115号	桁鋼重	799 t	単位面積当たり鋼重	186kg/m ²
位置	起点側	耶麻郡猪苗代町大字千代田		塗装種類	プライマー エッチングプライマー		
	終点側	耶麻郡猪苗代町大字千代田			下塗り 鉛系さび止めペイント 中塗り 長油性フタル酸樹脂塗装 上塗り 長油性フタル酸樹脂塗装		
河川名	流量		m ³ /sec	架設工法	ベント併用トラックレーン架設工法		
橋長	187,000m			橋台形式	鉄筋コンクリート箱式		
支間割	2@39.6+26.3+2@39.6m			橋脚形式	鉄筋コンクリートラーメン式		
幅員構成	歩道 路肩 車道 中央帯 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.5+6.5+2.0+6.5+0.5+3.5=23.0m			基礎工	直接基礎		
橋格	一等橋 (T L-20)			総事業費	1,100百万円	上部工	745百万円
						下部工	355百万円

3

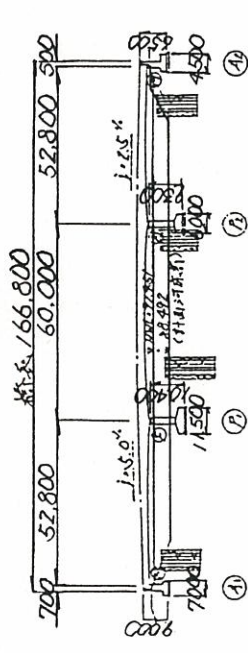
仁井田橋

(鋼3径間連続非合成箱桁)

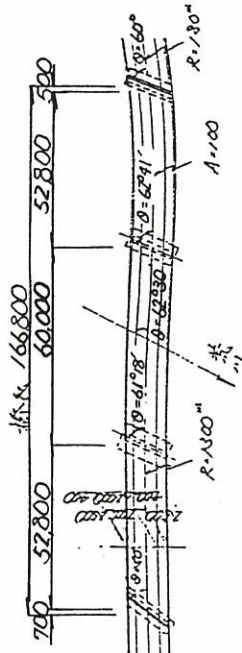
旧橋の老朽化に伴い、地方道橋梁整備事業にて昭和63年度に着工し、7ヶ年で完成したものである。



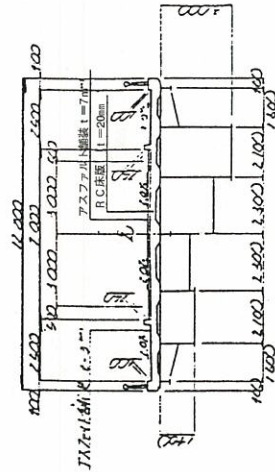
側面図



平面図



断面図(上部工)

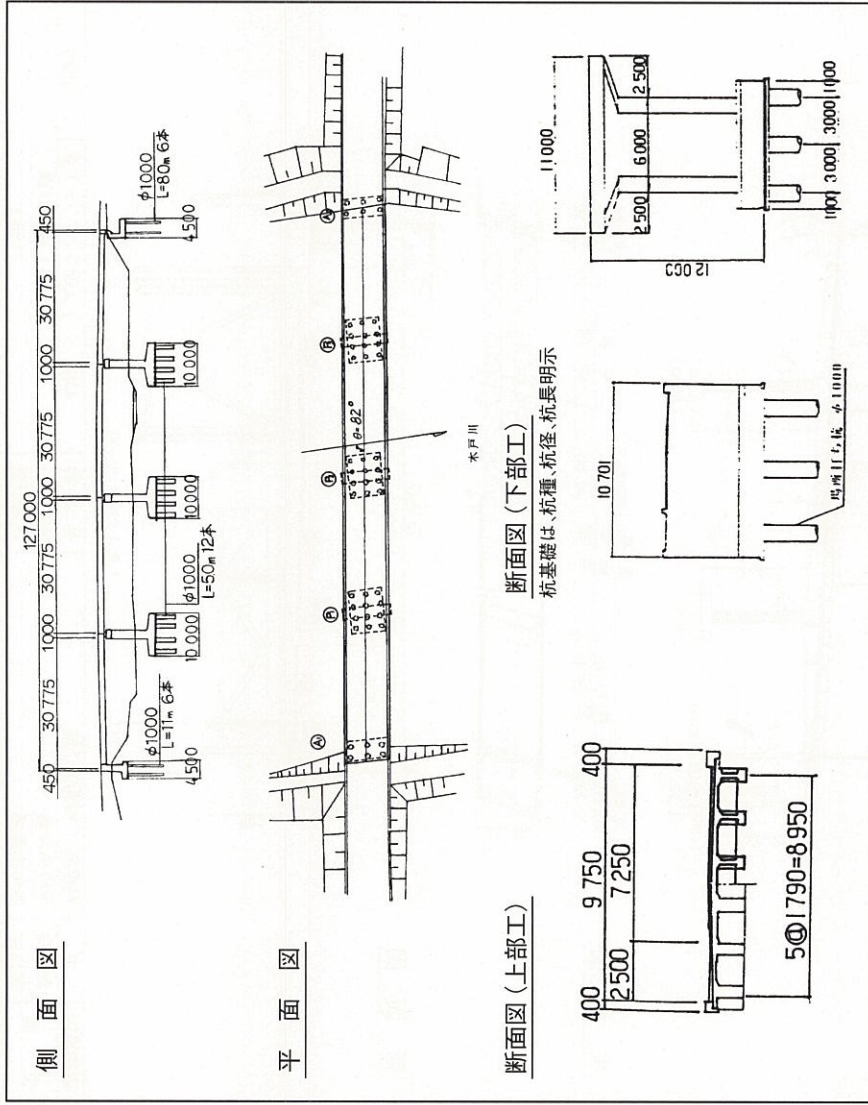
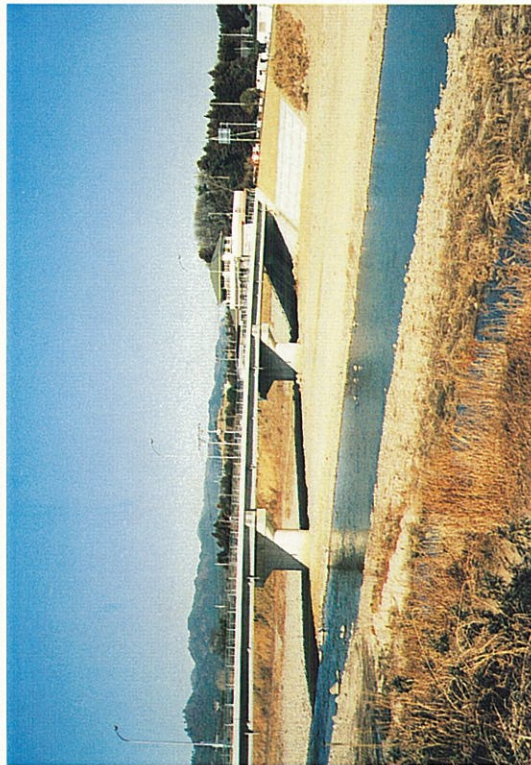


道路種別	路線名	橋本数	上部コンクリート量	525m ³
位置	起点側	使用PC鋼材		
	終点側	PC鋼材量		
河川名	荒川	架設工法	バント併用トラッククレーン架設	
橋長	流量	橋台形式	逆T式橋台	
	120.1m	橋脚形式	逆T式橋脚	
支間割	10@11.5m	基礎工	直接基礎	
幅員構成	2.5+0.5+3.0+3.0+0.5+2.5=12.00m	総事業費	1604百万円	上部工 537百万円
橋格	B 活荷重			下部工 88百万円

木戸川橋

(4径間連続PCボステンT桁)

本橋は、緊急地方道整備事業にて昭和63年度に着手し、6ヶ年で完成したものである。本箇所は桁・床版・高欄などの老朽化が著しく幅員狭小であるため、これら状況を解消するため架替工事を行った。本橋からは、木戸川の鮭・鮎などの魚を見ることができ地域住民に親しまれる橋となっている。

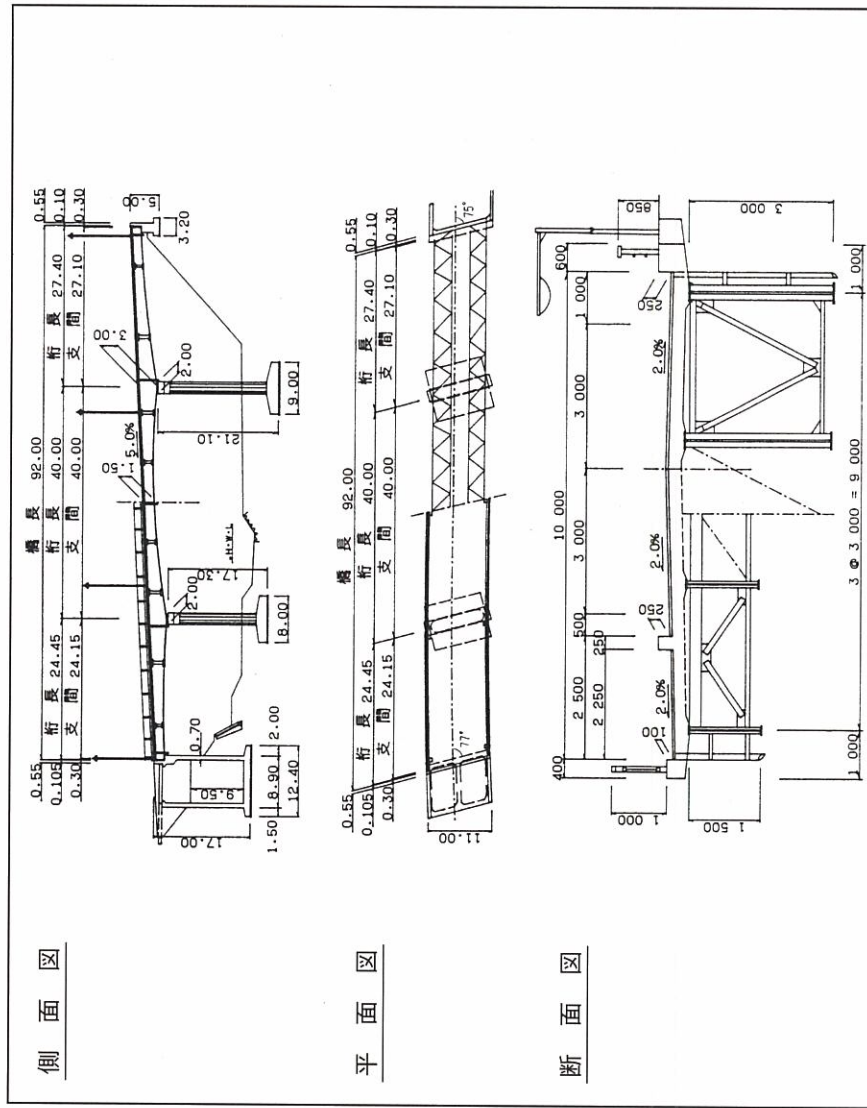


道路種別	一般国道	路線名	小幡郡山線	桁本数	6本	上部コンクリート量	725m ³
位置	起点側	双葉郡植葉町大字前原		使用PC鋼材	PC鋼より線12T12.4		
	終点側	双葉郡植葉町大字北田		PC鋼材量	26,000kg		
河川名	2級河川	木戸川	流量	架設工法	架設工法		
橋長			127,000m	橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式		
支間割			4@31.75m	橋脚形式	鉄筋コンクリート張出式		
幅員構成	路肩	車道	車道	基礎工	場所打杭 径1000		
橋			2.50+0.50+3.00+3.00+0.75m	総事業費	877百万円	上部工	215百万円
格			一等橋 (TL-20)			下部工	192百万円

石渡戸橋

(3径間連続鉋鉋桁)

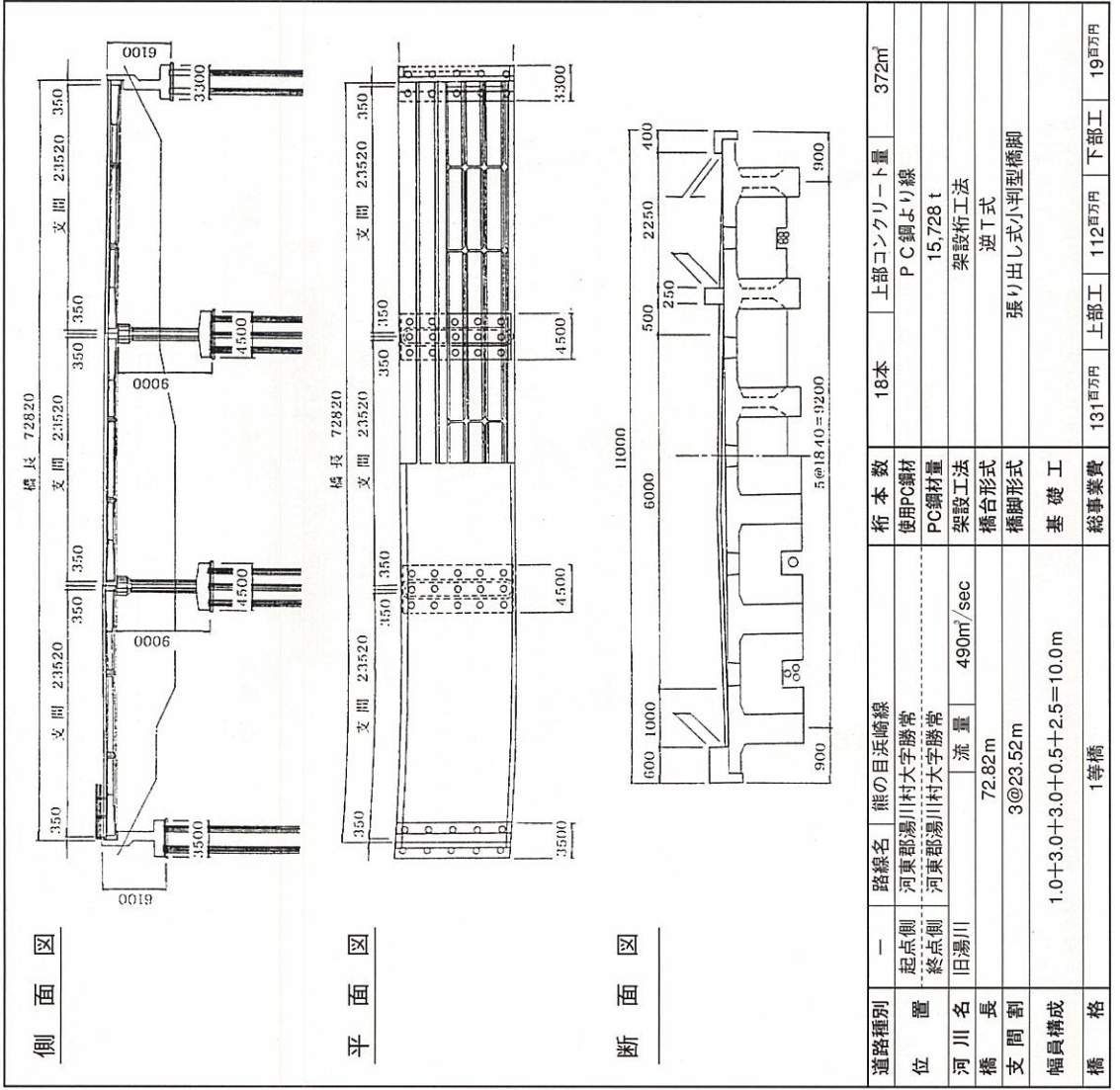
地方道特殊改良第1種事業（片倉工区）の改良関連橋梁であり、地方道橋梁整備事業にて平成4年度に着手し、2ヶ年で完成したものである。沿線には、平成7年度国民体育大会馬術競技が開催され、また、太田川により形成された峡谷を越えるため、橋上から眺める景色は絶景である。



道路種別	主踏線名	相馬浪江線	桁本数	4本	上部コンクリート量	326m ³
位置	起点側	原町市片倉	使用PC鋼材	P C鋼より線		
	終点側	原町市馬場	PC鋼材量	186 t		
河川名	2級河川太田川	流量	架設工法	ベント併用トラッククレーン架設		
橋長	24.100+40.000+27.100m	92.000m	橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式・箱式		
支間割	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅		橋脚形式	鉄筋コンクリート逆T式		
幅員構成	1.0+3.0+3.0+0.5+2.5=10.0m		基礎工	直接基礎		
橋格	一等橋 (T L-20)		総事業費	355百万円	上部工	172百万円
					下部工	124百万円

栗の宮橋

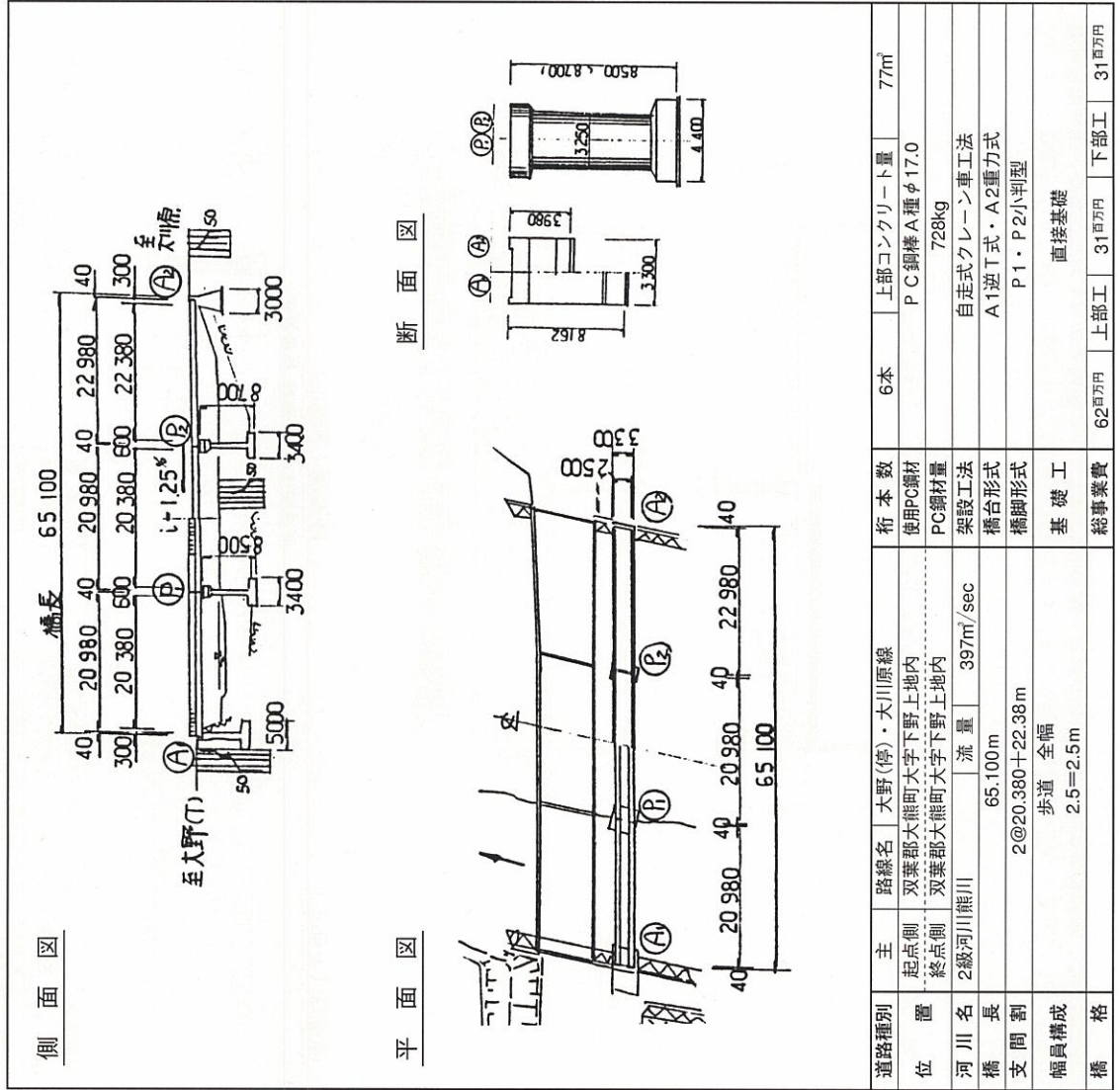
熊の目浜橋線は起点の湯川村熊の目地区から湯川村浜崎地区に至る重要な生活道路であるが、旧湯川に架かる栗の宮橋は老朽化が進みかつ幅員狭小で冬期交通に支障を来していたため、これを解消すべく平成3年に工事に着手し、平成5年度に完了したものである。



清水側道橋

(3径間単純PCプレテンT桁)

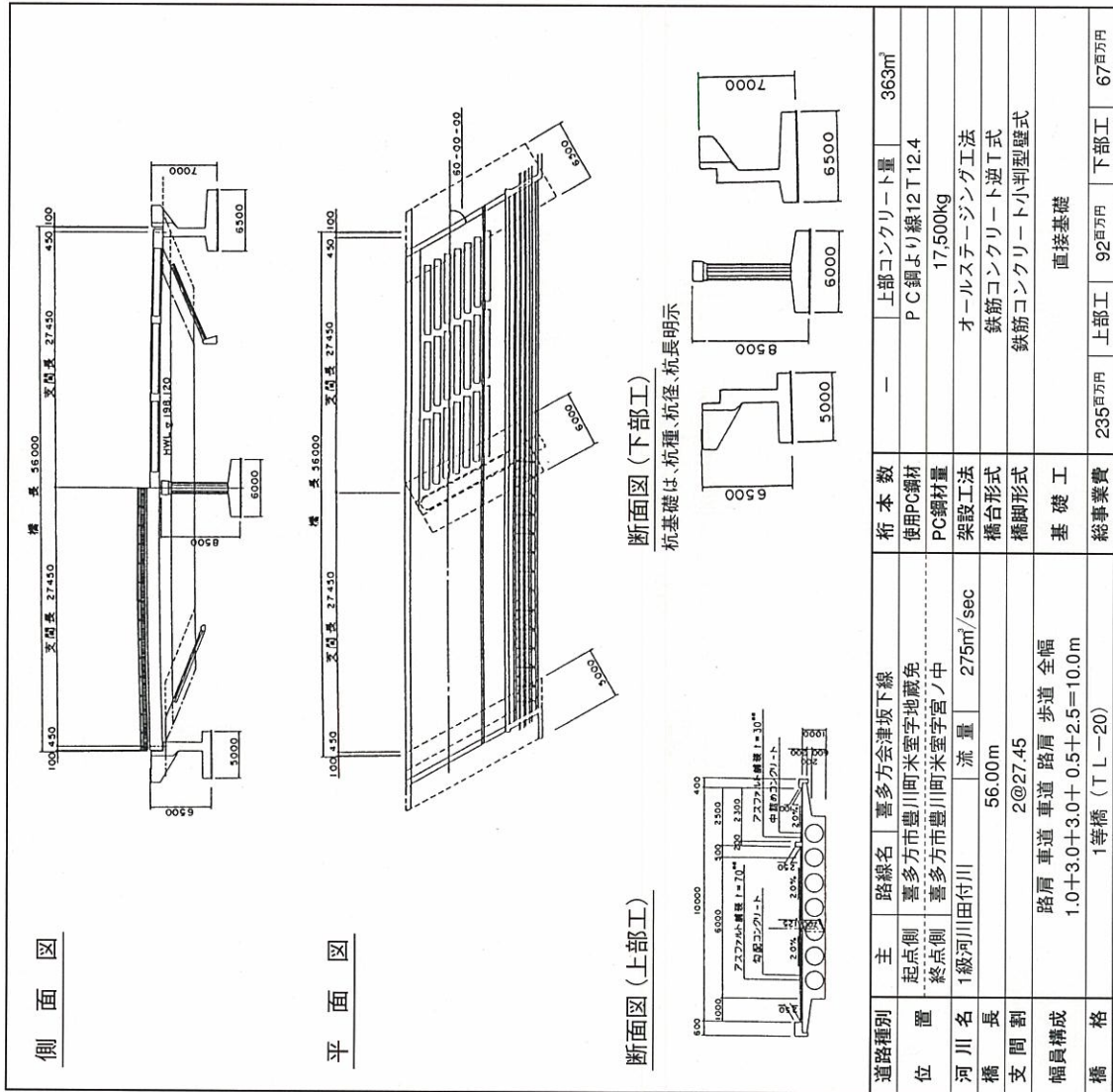
交通安全施設第1種事業にて平成3年度に着工し、3ヶ年で完成したものである。
本箇所は、朝夕の通勤通学時には非常に交通量が多いため、交通安全の確保に寄与するとともに、地域に親しまれる側道橋となっている。



高古橋

(2径間連続PCボステン中空スラブ)

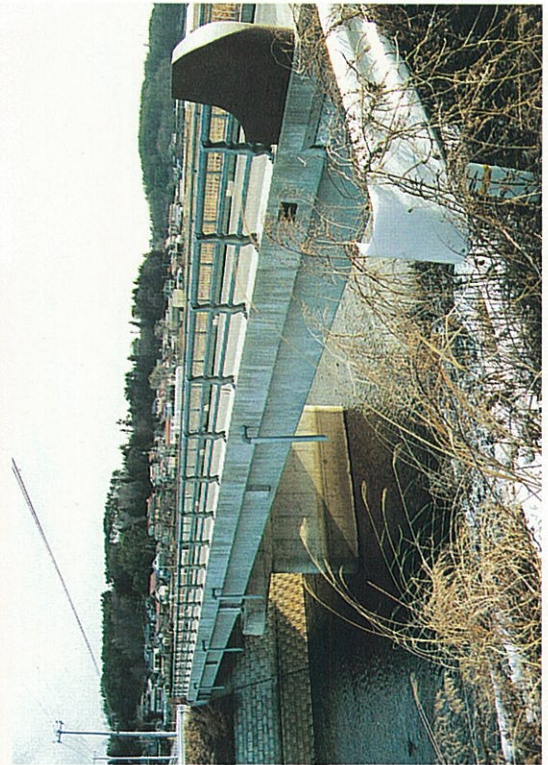
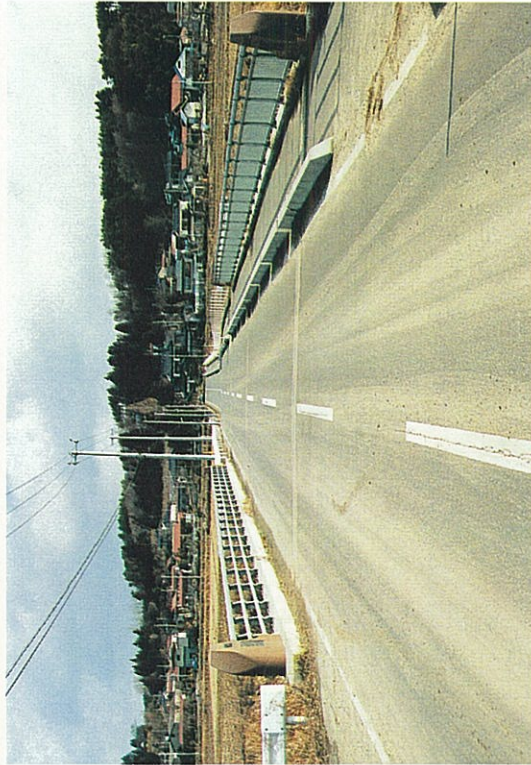
旧高古橋は、昭和17年の架設で老朽化が進み、幅員も4.0mと狭小で隘路となっており、また、大型車交通量の増加に伴い、円滑かつ安全な交通を確保するため地方道橋梁整備により架替し、平成5年度に完成したものである。



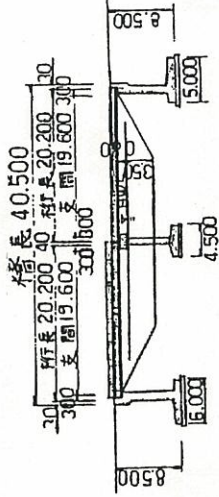
12

小針橋

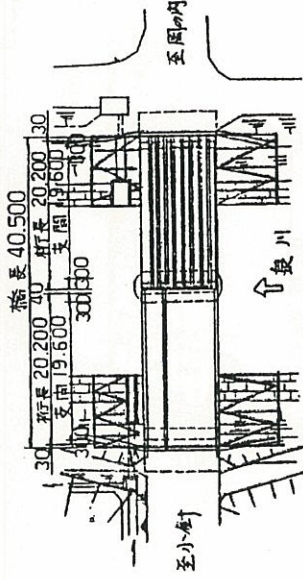
緊急地方道整備事業により平成3年度に着工し3ヶ年間で完成したものであり、老朽橋の解消により地域交通の確保及び歩行者の安全性も考慮している。



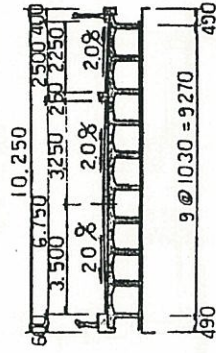
側面図



平面図



断面図

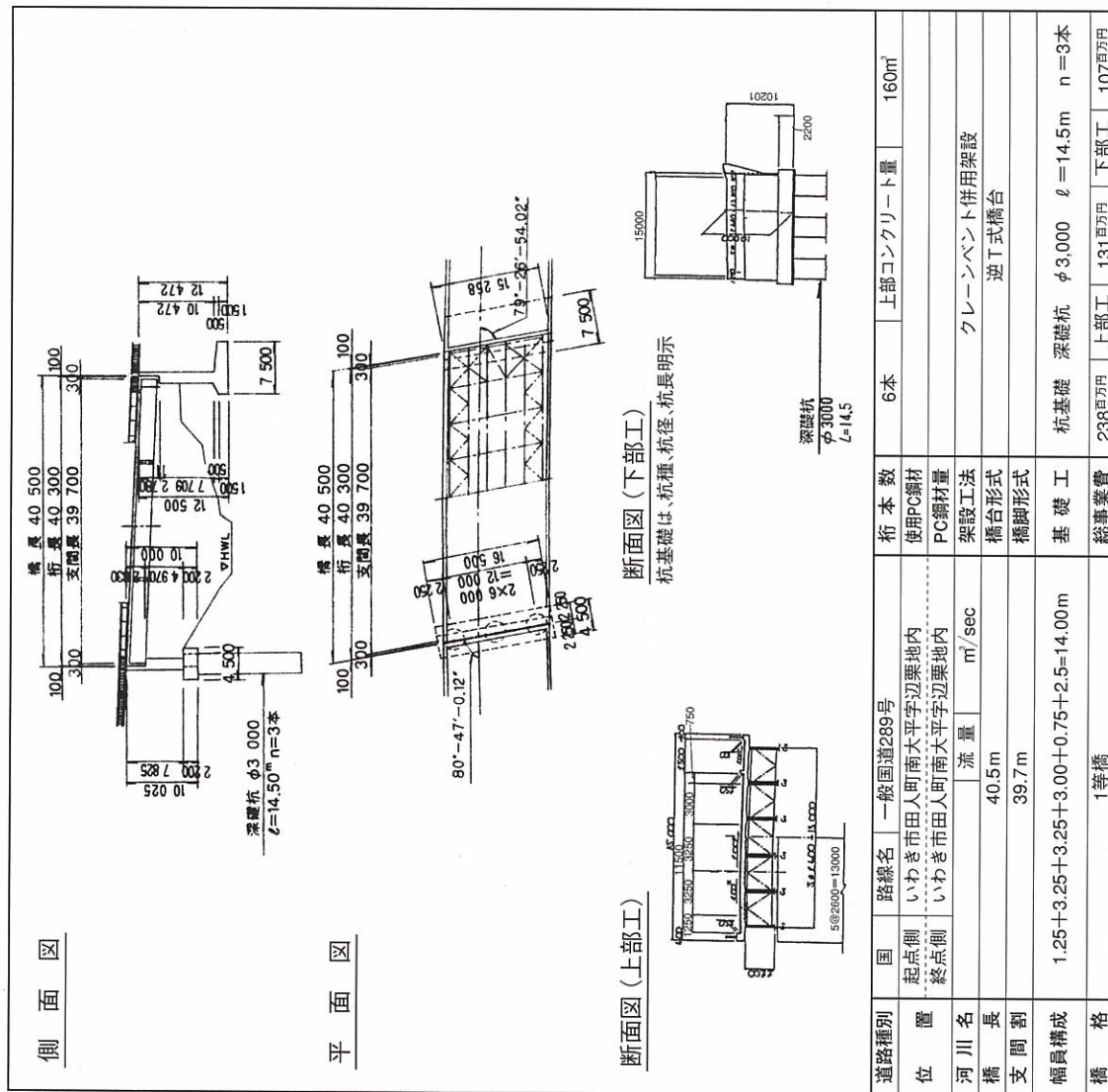


道路種別	路線名	村道105号	桁本数	20本	上部コンクリート量	170m ³
位置	起点側	中島村大字滑津字蒲釜池南	使用PC鋼材			
	終点側	中島村大字滑津字泉川	PC鋼材量			
河川名	1級河川	泉川	架設工法	架設桁工法		
橋長	流量	250m ³ /sec	橋台形式	鉄筋コンクリート涵T式		
		40.5m	橋脚形式	鉄筋コンクリート張出型		
支間割		2@19.4m	基礎工	直接基礎		
幅員構成	路肩	車道				
		0.75+2.75+2.75+0.5+2.5=92.5m				
橋格		1等橋 (TL-20)	総事業費	239,000万円	上部工	51,500万円
					下部工	44,002万円

辺栗橋

(単純非合成鋼鈹桁橋)

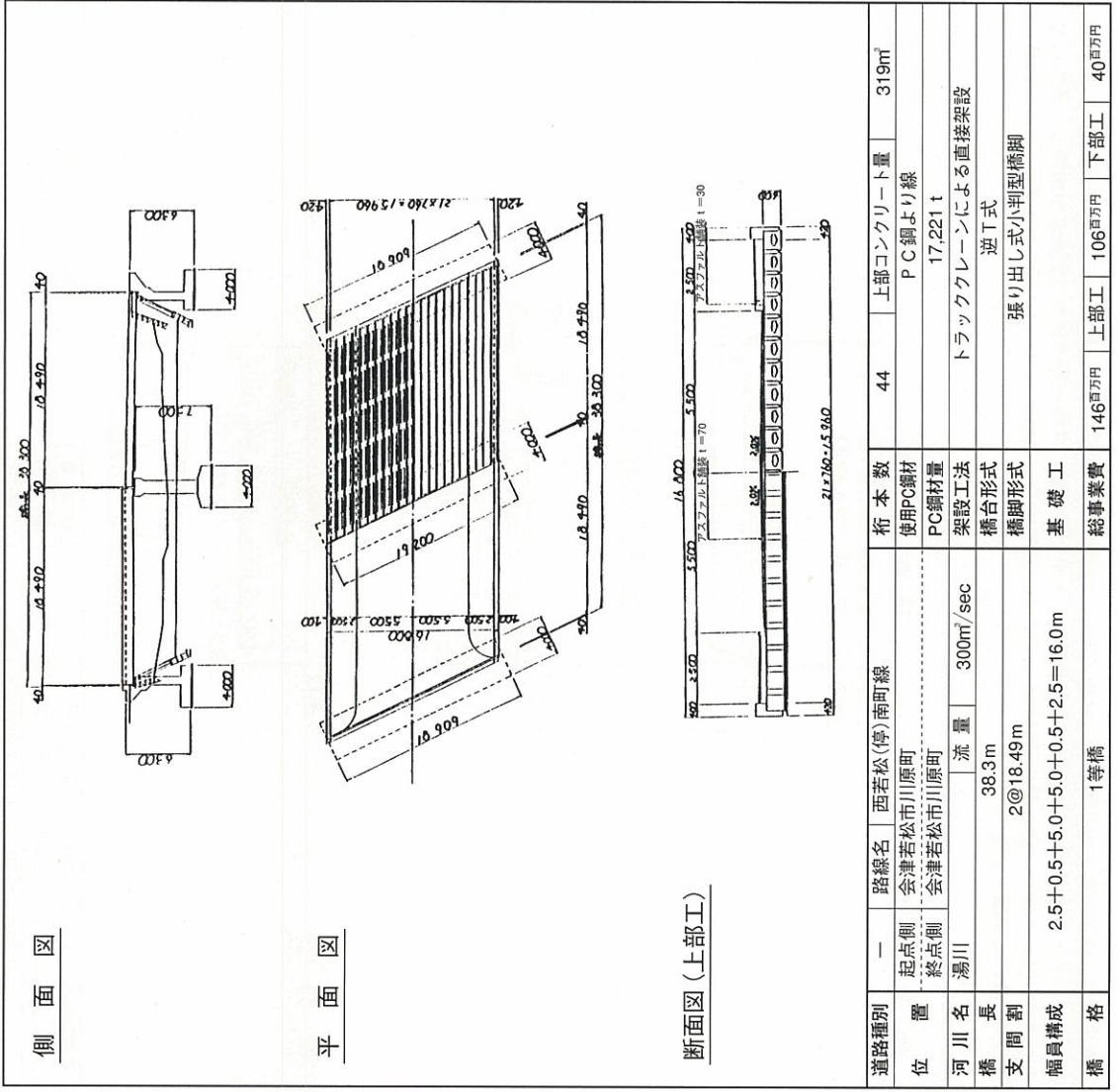
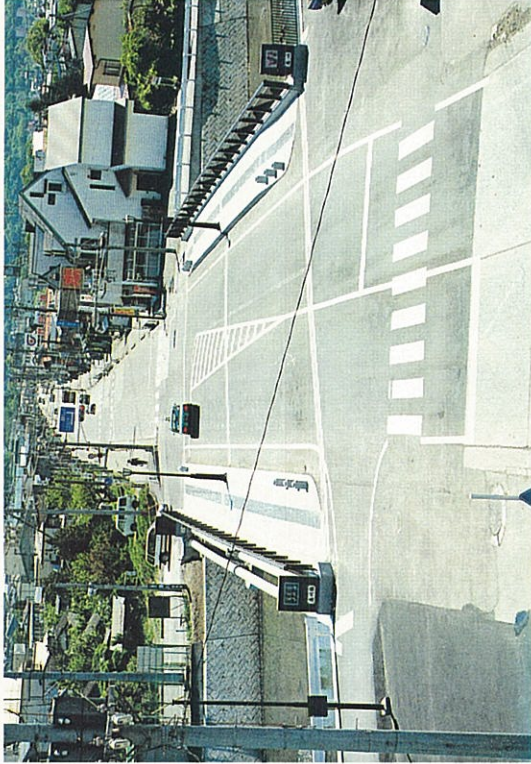
289号・国道改築工事・田人工区において国道橋梁整備事業により、平成4年度に着工し、平成5年度に竣工した。本橋は、山岳部に位置し、沢を横架して架橋されている。



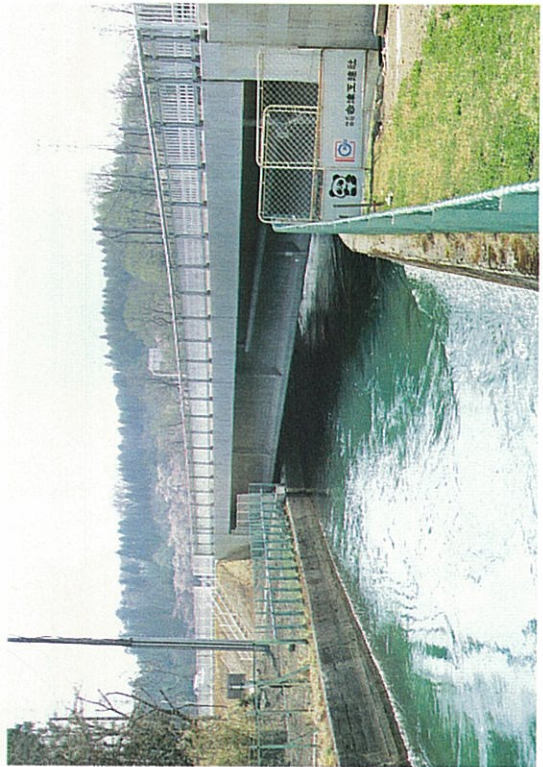
14

湯川橋

西若松（停）南町線は街路事業の幕の内小田橋線として会津若松市幕の内地区から西若松駅を経て同市小田橋を結ぶ重要な幹線として整備しているところであり、その関連橋梁として平成4年度に工事に着手し、平成5年度に、町並みとの一体性や文化の香り高い橋として完成した。

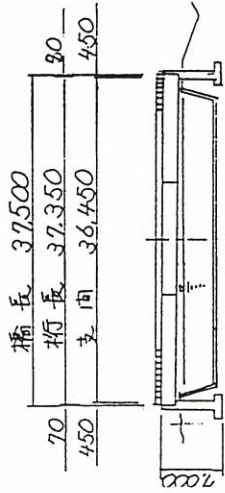


狐堰橋 (きつねせき)

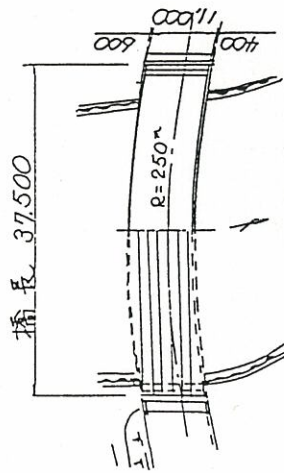


本箇所は、猪苗代町と塩川町を結ぶ幹線であり、緊急時は、国道49号の代替路線として特に重要な路線である。しかしながら高欄の破損線形不良、幅員狭小、および近年特にスキー等の観光で交通量が増加し、週末になると渋滞が激しくなり、掛け替の必要が生じたため、前後の取付道路も合わせて、平成3年度から3年の歳月を要し、完成した次第である。

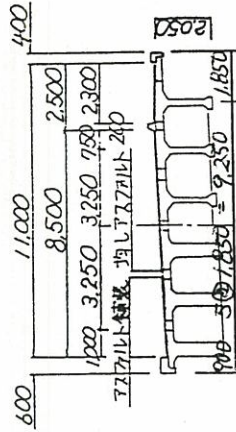
側面図



平面図



断面図

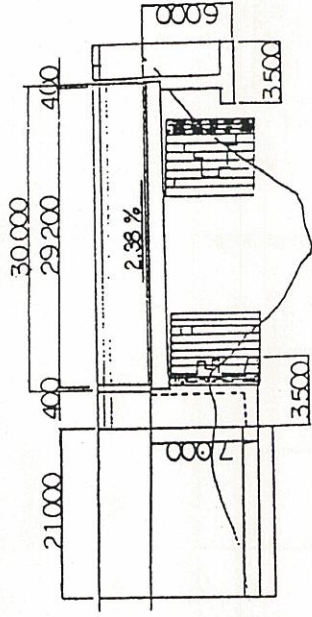


道路種別	主 路線名	猪苗代塩川線	桁 本 数	6本	上部コンクリート量	259m ³
位 置	起点側	耶麻郡塩川町大字金橋字切立地内	使用PC鋼材	ポストテンション		
河 川 名	終点側	耶麻郡塩川町大字金橋字切立地内	PC鋼材量	12.0 t		
橋 長	金川取水	流量	架設工法	エレクション方式による架設		
支 間 割		37.50m	橋台形式	A1, A2: 逆T式		
幅員構成		36.45m	橋脚形式			
橋 格	路肩 車道 車道 路肩 歩道	1.25+3.25+3.25+0.75+2.50=11.0m	基 礎 工	A1, A2: 直接基礎		
		1等橋	総事業費	211.0百万円	上部工	65.0百万円
					下部工	30.0百万円

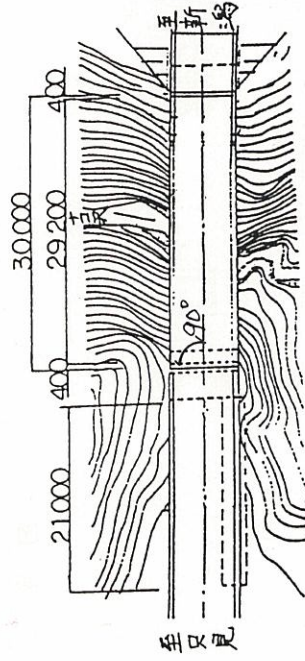
国道289号の、新潟県との県境区間は八十里越といわれ越後山脈の峻険な地形と厳しい気象条件から重要路線にもかかわらず車両の通行が不能となっている。
 そのため新潟県、建設省、福島県の三者により、地域の経済開発文化交流、及び沿線地域の生活の安定を図るため改築工事が施工されており、ナコ沢に架かる本橋もその一環として平成4年着工、同5年完成したものである。



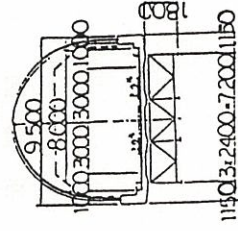
側面図



平面図



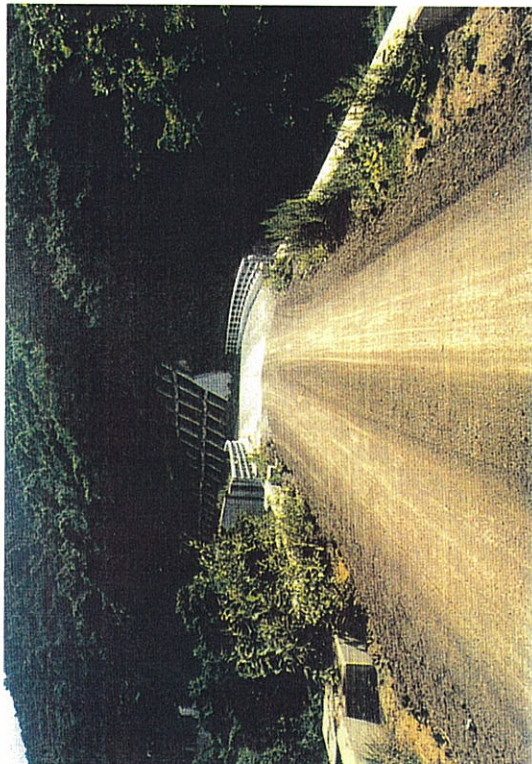
断面図



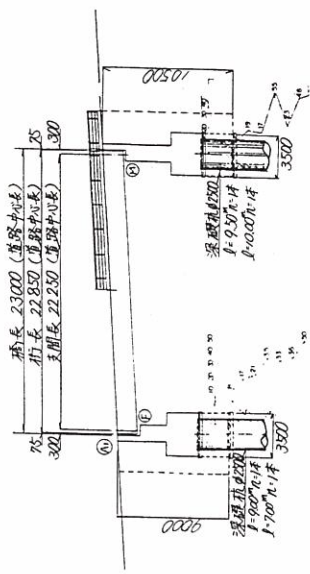
道路種別	国	路線名	一般国道289号	総重量	69.1 t	単位面積当たり網重	288kg/m ²	
位置	起点側	南会津郡只見町大字叶津字木ノ根山地区内	塗装種類	耐候性鋼材裸使用				
	終点側	南会津郡只見町大字叶津字木ノ根山地区内	架設工法	トラックレーン架設工法				
河川名	普通	河川ナコ沢	流量	A1, A2: 鉄筋コンクリート逆T式				
橋長	30.0m		橋台形式	-				
支間割	29.2m		橋脚形式	-				
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 全幅		基礎工	直接基礎				
橋格	1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m		総事業費	118百万円	上部工	65百万円	下部工	44百万円
	1等橋 (TL-20)							

大内3号橋

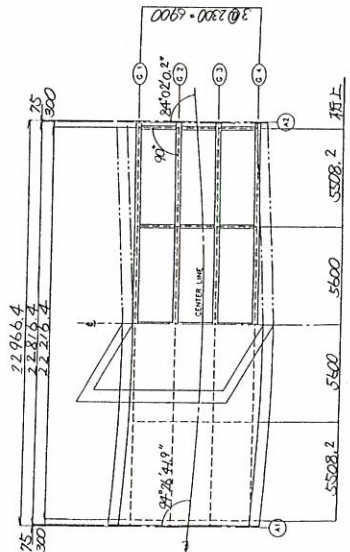
大内3号橋は、福島県南会津郡下郷町大字大内字氷玉地内に於いて、一般県道下郷会津本郷線の通行不能区間解消のため平成5年に完成したものである。



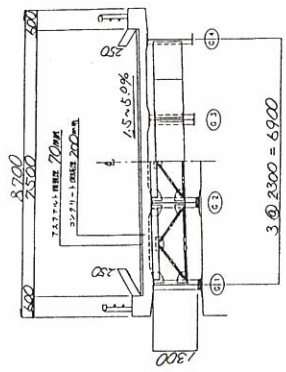
側面図



平面図

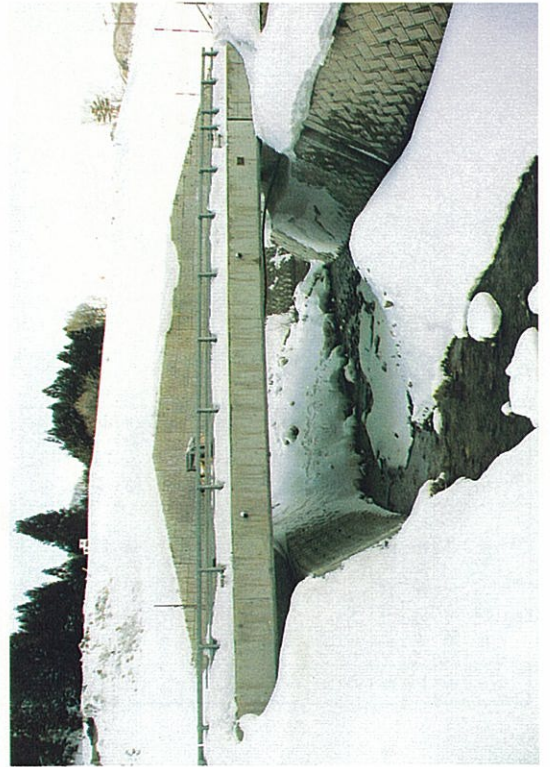


断面図

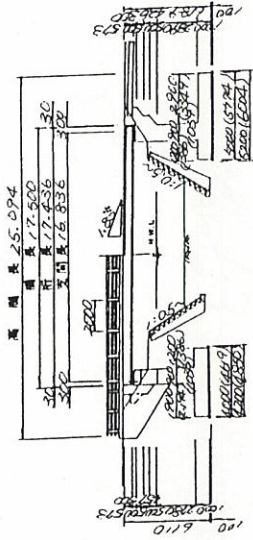


道路種別	—	路線名	下郷会津本郷線	桁本数	4本	上部コンクリート量	0.32m ³
位置	起点側 終点側	起点側 終点側	南会津郡下郷町大字大内字氷玉 南会津郡下郷町大字大内字氷玉	使用PC鋼材	—	—	—
河川名	水沢	流量	—m ³ /sec	PC鋼材量	—	—	—
橋長	23.00m			架設工法	A1, A2: 鉄筋コンクリート逆T式橋台		
支間割	22.25m			橋脚形式	—		
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 0.75+2.75+2.75+0.75=7.0m			基礎	杭基礎, 深礎杭φ2.500		
橋格	1等橋 (TL-20)			総事業費	75.5百万円	上部工 36.5百万円	下部工 39.0百万円

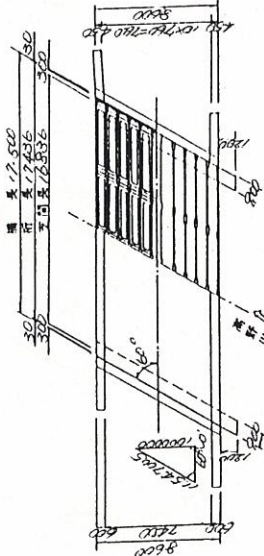
浅布橋は田島ダム建設による国道400号の付替に伴い建設された橋梁である。



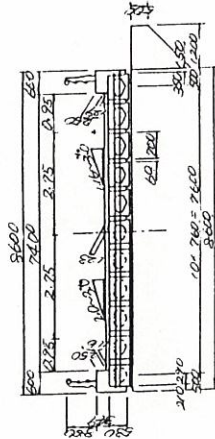
側面図



平面図

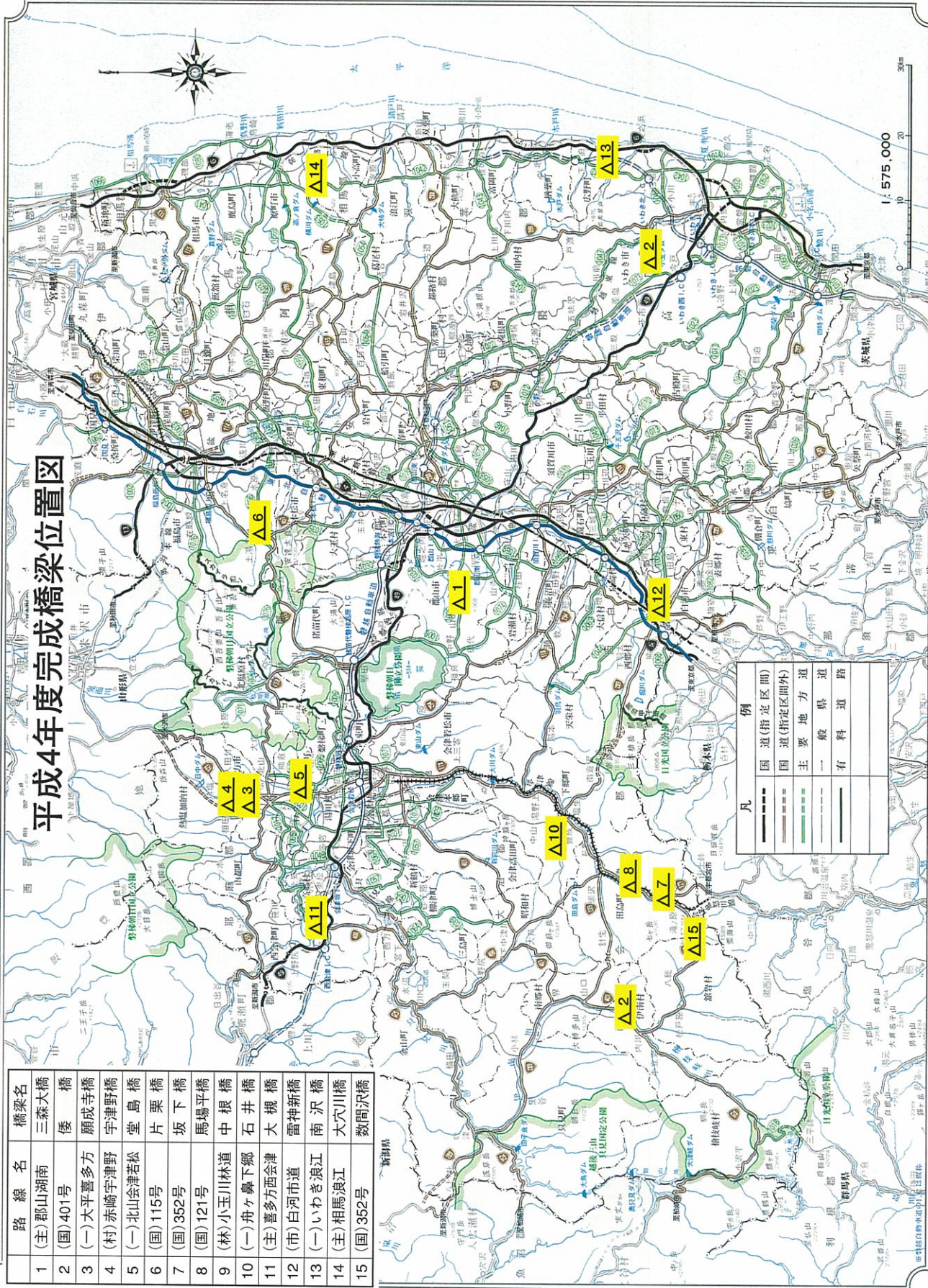


断面図(上部工)

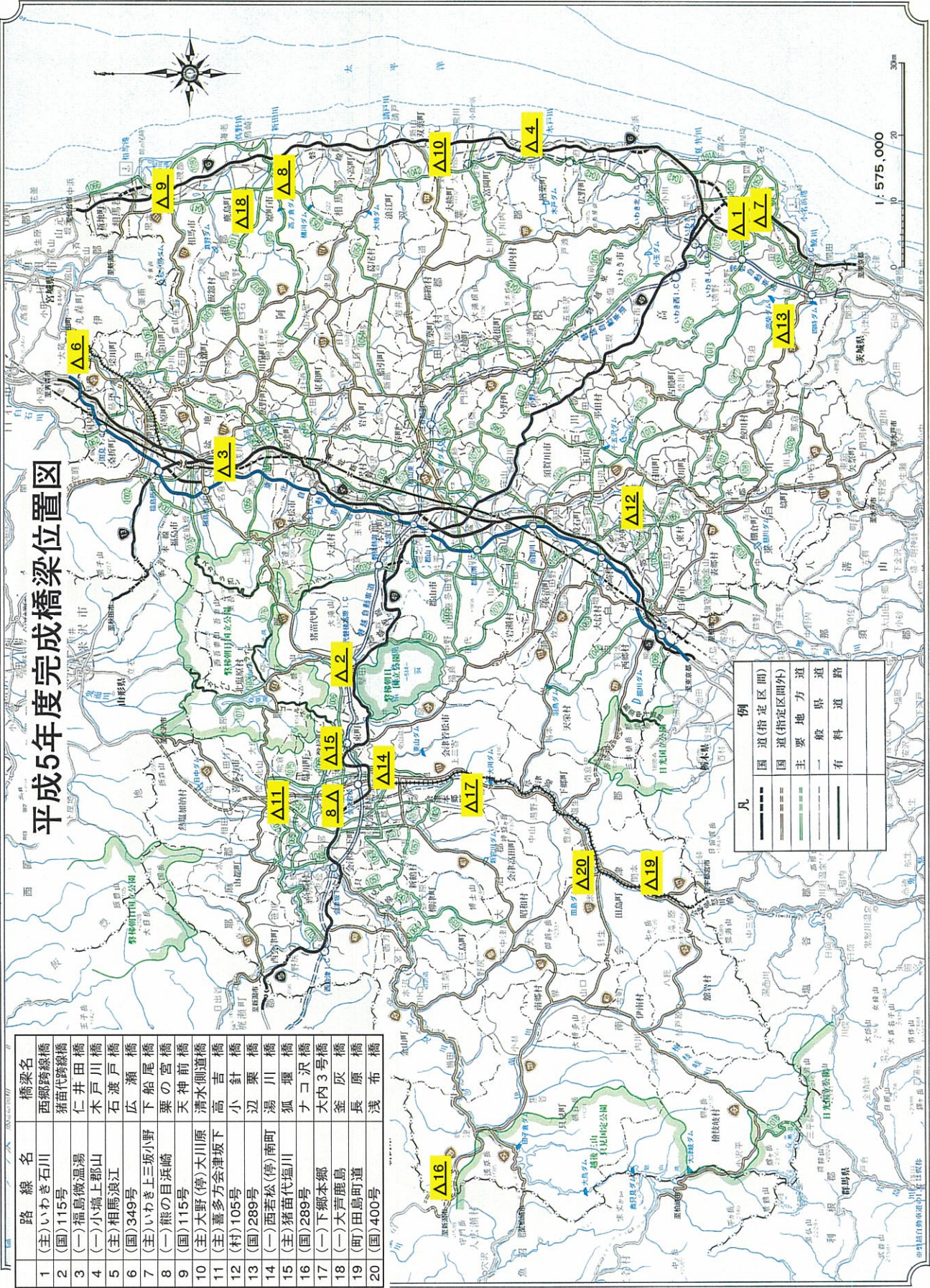


道路種別	国 路線名 一般国道400号	桁本数	11本	上部コンクリート量	76.7m ³
位置	起点側 南会津郡田島町大字高野字浅布地内 終点側 南会津郡田島町大字高野字浅布地内	使用PC鋼材	SWP R7B	T15.2, SWP R19	T17.8
河川名	高野川	PC鋼材量	3,590kg		
橋長	流量 72m ³ /sec	架設工法	トラッククレーン架設工法		
支間割	17.5m 16.84m	橋台形式	A1, A2鉄筋コンクリート逆T式		
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 0.5+3.2+3.2+0.5=7.4m	橋脚形式	—		
橋格	1等橋 (TL-20)	基礎工	直接基礎		
		総事業費	51百万円	上部工	21百万円
				下部工	30百万円

平成4年度完成橋梁位置図



路 線 名	橋 梁 名
1 (主)郡山湖南	三森大橋
2 (国)401号	倭 橋
3 (一)大平喜多方	願成寺橋
4 (村)赤崎宇津野	宇津野橋
5 (一)北山会津若松	堂 島 橋
6 (国)115号	片 栗 橋
7 (国)352号	坂 下 橋
8 (国)121号	馬場平橋
9 (林)小玉川林道	中 根 橋
10 (一)舟ヶ鼻下郷	石 井 橋
11 (主)喜多方西会津	大 槻 橋
12 (市)白河市道	雷神新橋
13 (一)いわき浪江	南 沢 橋
14 (主)相馬浪江	大穴川橋
15 (国)352号	数間沢橋



平成5年度完成橋梁位置図

路線名	橋梁名
1 (主)いわき石川	西郷跨線橋
2 (国)115号	猪苗代跨線橋
3 (一)福島湯温泉	仁井田橋
4 (一)小幡上郡山	木戸川橋
5 (主)相馬浪江	石渡戸橋
6 (国)349号	広瀬橋
7 (主)いわき上三坂小野	下船尾橋
8 (一)熊の目浜崎	葉の宮橋
9 (国)115号	天神前橋
10 (主)大野(停)大川原	清水側道橋
11 (主)喜多方会津坂下	高吉橋
12 (村)105号	小針橋
13 (国)289号	辺栗橋
14 (一)西若松(停)南町	湯川堰橋
15 (主)猪苗代塩川	狐沼橋
16 (国)289号	ナコ沢橋
17 (一)下郷本郷	大内3号橋
18 (一)大芦鹿島	釜灰橋
19 (町)田島町道	長原橋
20 (国)400号	浅布橋

例	
凡	国道(指定区間)
—	国道(指定区間外)
—	主要地方道
—	一般県道
—	有料道路

平成4年度完成橋梁一覽表

■鋼橋

管内	路線名	橋梁名	所在地	支間割	上部工		下部工		事業名	
					鋼橋	形式	形式	式		
県北	(国)115号	片栗橋	福島市 土湯温泉町	60.0 6.5(12.5) 29.6+29.55	鋼2程間連続鉄桁	188	東開工業(株)	鋼2程間連続鉄桁	東開工業(株)	国道橋梁整備
県中	(主)郡山湖南	三森大橋	郡山市 多田野	187.0 6.0(8.0) 41.5+42.0+4	鋼3程間連続鉄桁+鋼単純鉄桁	498	日本橋梁石川島播磨重工業	逆T式橋台+張出式橋脚	昭建建設技術研究所	国道橋梁整備
県南	(市)嵐神下蛇石	雷神新橋	白河市 寺小路	20.8 5.0 20.24	鋼単純合成H桁	20	東開工業(株)	逆T式	橋梁コンサルタント	地方道橋梁整備
南会津	(国)401号	倭橋	伊南町 白沢	123.5 6.5(10.5) 42.0+40.70	鋼3程間連続鉄桁	288	住友重機械工業(株)	逆T式	橋梁コンサルタント	国道橋梁整備
相双	(国)121号	馬場平橋	田島町 糸沢	41.5 3.25(7.25) 40.70	鋼単純鉄桁	76	東開工業(株)	逆T式	橋梁コンサルタント	国道橋梁整備
いわき	(一)いわき浜江	南沢橋	広野町 折木	18.5 6.0(8.5) 18.02	鋼単純合成H桁	26	平工橋梁(株)	逆T式	東開工業(株)	地方道待1
	(林)小玉川林道	中根橋	いわき市 西小川	39.0 3.0(4.0) 38.20	鋼単純合成鉄桁	26	東開工業(株)	逆T式	東開工業(株)	小玉ダム整備

橋梁名	上部工 工事費 計(千円)	橋面積 (M ²)	上部工 1M ² 当量 費(千円)	架設工法	下部工設計資料			基礎設計資料								
					鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C	鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C	鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C			
														鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C
片栗橋	389,333	750	519	トラッククレーン架設	524	870	998	43	逆T式	1,116	168	2,158	A2, P1:オールケーシング掘削打*1200mm*8mm*1本	180		
三森大橋	518,000	1,683	307	トラッククレーン架設	558	893	1,036	42	逆T式橋台+張出式橋脚	1,325	110	3,500	A1, P1, P2, A2:深層*2500mm~3500mm*8.5~16.0mm*16本			
雷神新橋	19,706	104	189	トラッククレーン架設	586	776	964	40	逆T式	141	68	3,300	A1:鋼管*600mm*6.0mm*10本	65		
倭橋	276,000	1,297	212	トラッククレーン架設	587	769,000	965	43	逆T式, 小判型	1,217	49	0				
馬場平橋	86,280	301	286	トラッククレーン架設	512	851	1,135	41	逆T式	567	233	12,000				
南沢橋	30,000	158	190	トラッククレーン架設	577	720	1,154	44	逆T式	520	77					
中根橋	42,000	166	269	トラッククレーン架設	566	744	955	42	逆T式	155	71					

■P C橋

管内	路線名	橋梁名	所在地	支間割	上部工		下部工		事業名	
					橋長	幅員	橋本数	形式		
会津若松	(一)北山会津若松	堂島橋	塩川町 全橋	61.0 6.0(10.0) 2@29.625	P C 2程間単純ポステンT桁	6	株式会社 橋本建設	逆T式橋台, 小判型橋脚	大日本コンサルタント	緊急地方道整備
喜多方	(一)大平喜多方	順成寺橋	喜多市 松山町	107.1 6.0(9.75) 3@34.84	P C 3程間単純ポステンT桁	18	株式会社 橋本建設	逆T式橋台, 小判型橋脚	大日本コンサルタント	緊急地方道整備
喜多方	(村)赤崎宇津野	宇津野橋	熱湯加納村 山田	92.1 6.0(8.0) 4@22.275	P C 4程間単純ポステンT桁	20	株式会社 橋本建設	逆T式橋台, 小判型橋脚	橋梁コンサルタント	地方道橋梁整備工事
喜多方	(主)喜多方西会津	大槻橋	西会津町 尾野・野沢	34.0 6.0(10.0) 33.10	P C 単純ポステンT桁	6	オリエンタル建設(株)	逆T式橋台	橋梁コンサルタント	市町村道整備工事
南会津	(国)352号	坂下橋	田島町 糸沢	46.0 12.3 45.00	P C 単純ポステンT桁	6	株式会社 橋本建設	逆T式橋台	橋梁コンサルタント	緊急地方道整備
南会津	(一)舟ヶ鼻下郷	石井橋	下郷町 新開	35.3 6.0(10.0) 34.31	P C 単純ポステンT桁	6	オリエンタル建設(株)	逆T式	橋梁コンサルタント	国道橋梁整備
南会津	(国)352号	数間沢橋	新開村 八総	16.4 6.0(9.0) 15.74	P C 単純ポステンT桁	10	オリエンタル建設(株)	逆T式	橋梁コンサルタント	緊急地方道整備
相双	(主)相馬浪江	大穴川橋	小栗町 大窟	17.0 6.0(10.0) 16.34	P C 単純ポステンT桁	10	常盤興産	逆T式(鋼管杭基礎)	東コンサルタント	緊急地方道整備

橋梁名	上部工 工事費 計(千円)	橋面積 (M ²)	上部工 1M ² 当量 費(千円)	架設工法	P C 橋設計資料			下部工設計資料								
					鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C	鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C	鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C			
														鋼筋量 (kg/M ³)	鋼筋重 (kg/M)	鋼筋重/C
堂島橋	110,000	610	180	架設桁架設	428	257	0.70	108	38	逆T式橋台, 小判型橋脚	331	83	3,000	橋種*桁径*桁長*桁本数	橋費/桁総延長 (千円/m)	緊急地方道整備
順成寺橋	174,000	1,044	167	トラッククレーン架設	696	280	0.67	103	49	逆T式橋台, 小判型橋脚	574	59	—	—	—	—
宇津野橋	123,600	737	168	トラッククレーン架設	361	342	0.49	116	61	逆T式橋台, 小判型橋脚	726	116	—	—	—	—
大槻橋	70,250	340	207	トラッククレーン架設	208	338	0.61	24	43	逆T式橋台	365	73	—	—	—	—
坂下橋	76,900	276	285	架設桁架設	184	429	0.67	0.62	304	型式	261	460	675,000	750,000		
石井橋	82,000	353	232	トラッククレーン架設	173.2	473	0.49	107	55	逆T式	388	67	—	—	—	—
数間沢橋	29,100	168.3	172	トラッククレーン架設	65	448	0.39	103	21	逆T式	400	50	—	—	—	—
大穴川橋	26,000	170.0	152.9	トラッククレーン	117	222	0.69	104	4	逆T式(鋼管杭基礎)	166	151	—	—	—	—

平成5年度完成橋梁一覧表

■鋼橋

管内	路線名	橋梁名	所在地	河川名	橋長	幅員	支間割	事業名
豊多方	(国)115号	猪苗代跨線橋	猪苗代町 千代田	J R磐越西線	187.0	13.0(23.0)	2@39.6+26.3+2@39.6	鋼2径間連続鉄桁*2+鋼単純鉄桁
県北	(一)福島微湯湯	仁井田橋	福島市 仁井田	荒川	166.8	6.0(12.0)	52.8+60+52.8	鋼3径間連続鉄桁
相双	(主)相馬浪江	石渡戸橋	原町市 片倉・馬場	太田川	92.0	6.0(11.0)	24.15+40.00+27.10	鋼3径間連続鉄桁
県北	(国)349号	広瀬橋	梁川町 中町・右成町	広瀬川	84.9	6.0(16.0)	27.05+30+27.05	鋼3径間連続鉄桁
いわき	(主)いわき上三坂小野	下船尾橋	いわき市 常磐西郷町	藤原川	73.7	5.5(14.0)	2@36.45	鋼2径間連続鉄桁
相双	(国)115号	天神前橋	相馬市 今田	宇田川	72.8	13.0(25.0)	2@35.9	鋼2径間連続鉄桁
いわき	(国)289号	辺栗橋	いわき市 田人町	辺栗橋	40.5	9.5(14.0)	39.70	鋼単純鉄桁
南会津	(国)289号	ナコ沢橋	只見町 叶津	ナコ沢	30.0	6.0(8.0)	29.20	鋼単純鉄桁
南会津	(一)下郷本郷	大内3号橋	下郷町 大内	水沢	23.0	5.5(7.0)	22.25	鋼単純鉄桁
相双	(一)大芦鹿島	釜灰橋	鹿島町 楨原	上真野川	23.0	10.5	22.47	鋼単純合成H桁

■PC橋

管内	路線名	橋梁名	所在地	河川名	橋長	幅員	支間割	事業名
いわき	(主)いわき石川	西郷跨線橋	いわき市 常磐下船尾	J R常磐線	335.0	5.5(10.25)	21.55+3@32.95+2@24.86+32.65+4@30.825	PC10径間単純ボスステンT桁+PC単純プレテンT桁
相双	(一)小湍上郡山	木戸川橋	楮葉町 前原・北田	木戸川	127.0	6.0(9.75)	4@31.75	PC4径間連続ボスステンT桁
会津若松	(一)熊の目浜崎	栗の宮橋	湯川村 勝常	旧湯川	72.8	6.0(10.0)	3@23.52	PC3径間単純ボスステンT桁
相双	(主)大野(停)大川原	清水側道橋	大隈町 下野上	熊川	65.1	2.5	2@20.38+22.98	PC3径間単純プレテンT桁
豊多方	(主)喜多方会津坂下	高吉橋	喜多方市 豊川町	田付川	56.0	6.0(10.0)	2@27.45	PC2径間連続ボスステン中空床版
県南	(村)105号	小針橋	中島村 湊津	泉川	40.5	9.3	2@19.6	PC2径間単純プレテンT桁
会津若松	(一)西若松(停)南町	湯川橋	会津若松市 川原町	湯川	38.3	10.0(16.0)	2@18.49	PC2径間単純ボスステン中空床版
豊多方	(主)猪苗代塩川	狐堰橋	塩川町 金橋	金川取水	37.5	11.0	36.45	PC単純ボスステンT桁
南会津	(国)289号	鹿水橋	南郷村 境	鹿水川	36.0	6.5(14.0)	35.00	PC単純ボスステンT桁
南会津	(町)田島町道	長原橋	田島町 関本	穴沢川	21.3	4.0(5.0)	20.64	PC単純プレテンT桁
南会津	(国)400号	浅布橋	田島町 高野	高野川	17.5	5.5(7.0)	16.84	PC単純プレテン中空床版

平成4年度完成橋梁索引

【あ】	石井橋	10
	宇津野橋	4
	大穴川橋	14
	大槻橋	11
【か】	数間沢橋	15
	願成寺橋	3
	片栗橋	6
【さ】	三森大橋	1
	坂下橋	7
【た】	堂島橋	5
【な】	中根橋	9
【は】	馬場平橋	8
【ま】	南沢橋	13
【や】	倭橋	2
【ら】	雷神新橋	12

平成5年度完成橋梁索引

【あ】	浅 布 橋	35
	栗 の 宮 橋	23
	石 渡 戸 橋	20
	猪 苗 代 跨 線	17
	大 内 3 号 橋	32
【か】	釜 灰 橋	33
	狐 堰 橋	30
	木 戸 川 橋	19
	小 針 橋	27
【さ】	清 水 側 道 橋	25
	下 船 尾 橋	22
【た】	高 吉 橋	26
	天 神 前 橋	24
【な】	長 原 橋	34
	ナ コ 沢 橋	31
	仁 井 田 橋	18
	西 郷 跨 線 橋	16
【は】	広 瀬 橋	21
	辺 栗 橋	28
【や】	湯 川 橋	29



うつくしま、ふくしま。

福島県土木部道路建設課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16

電話 024-521-1111(代)